夕刊 滿洲日報 二月二十八日 發行所 大連市東公園町 株式會社滿洲日報社

閻馮兩氏太原で會見 反蔣軍事行動を打合す

副司令に張學良、李宗仁兩氏 愈よ一兩日中に赴燕

【北平二十七日發電】太原來電に依れば馮玉祥氏は昨日建安村より太原に來り今朝閻錫山氏を訪問して反蔣軍事行動につき詳細な打合せを行つたが、今明日中に兩氏相携へて北平に出て北方政府の準備に着手するものと見られてゐる、尚鹿鍾麟氏等西北軍將領は閻氏を討蔣軍總司令に、馮玉祥、李宗仁、張學良三氏を副司令に推戴した

汪氏に北上を督促 北平で各方面代表會議

【上海二十七日發電】確報に依れば閻錫山氏は近く北平に出で各方面代表の最高幹部會議を開き右會議には目下南方に在る第二次中央執行委員代表の參加を求めると共に香港の汪兆銘氏に對し至急北上して黨務に當られ度いと督促して居り上海に在る閻氏の代表は右訓電に接するや直ちに朱霽青氏の手を經て汪兆銘氏に其旨轉電せしめた

との報總司令部に達するや翩然起つて北方の武力討伐を斷行するに決し本日の常務會議で對策協議の結果第一歩として閻錫山氏を國民黨より除名し職を免じ勳記を褫奪する事とし討伐令は北方からの仕掛けを待つて之を發する事となつた、尚中央政府は陸海軍副總司令に張學良氏を任命すべく昨夜蔣介石氏より在奉天の方本仁氏に對し張學良氏の同意を求めるやう電命した

閻氏除名 監察委員會決議

【南京二十七日發電】國民黨中央監察委員會は二十七日午後開會、吳稚暉、張靜江、林森、李石曾、王寵惠氏等の長老連出席して左の決議を爲し之を發表した

閻は黨務に背き國事を禍せる事顯著なる事實なり、因つて彼を國民黨より除名し且つ一切の政治的權力を褫奪す、本案は第三次全體會議に交付して審議の上發令せしむ

閻氏積極行動 今尚疑問 奉天派の觀測

【奉天特電二十八日發】某所入電に閻錫山氏は既に去る二十四日全軍に總動員令を發し三ケ師は津浦線に集中し五ケ師は隴海線に集中中で表面軍事行動を起す用意あるが如く見えるが閻氏と韓復榘軍及び西北軍との聯絡が如何なる程度まで進捗してゐるか尚甚だ疑はしきものあり閻氏が果して自ら進んで積極的行動に出るかは現在でも非常に疑問視されてゐる

三次全體會議 あす開く

【南京二十七日發電】第三次全體會議は愈々來る三月一日午前九時開會、閻錫山に對する黨除名、政權褫奪及び討伐令等を緊急上程直ちに可決發表したる上

一、鹽稅整理案、外債整理案
一、民國二十年以降外交方針確定案
一、對露國交回復案

其他重要議案を審議する筈

晉軍三箇師 德州集中 雜色軍威壓の爲

【北平二十七日發電】山東の陳調元氏の態度一向煮え切らぬため閻錫山氏は曹州方面に移動した第一四十三師及び天津方面より第三十六師を至急德州に集中すべく命令した、之は山東に對し威壓を加へ陳調元軍の反蔣態度決定を促すものと見られる

山西軍主力部隊 徐州方面へ出動開始

【北平二十七日發電】京津線彰德及び大名方面に集中された山西軍の主力は隴海線東部の石友三、孫殿英軍に策應すべく徐州方面に出動を開始した、山西軍の行動は防禦配置より漸次攻勢配置に轉じて來た

奉天軍一部入關 東北保境の意味で

【奉天特電二十八日發】緊張せる中原の時局に對する東北政權の態度は局外中立を保持して形勢の推移を觀望するに決定したが愈々蔣反兩派の開戰を見るに至らば東北治安の維持上關內の灤州より山海關に至る防備を嚴重にして境域を安固にする方針を取ることとなる模樣で從來同方面に駐防する于學忠軍以外に奉天から若干の部隊を增遣すべく鄒作華氏の砲兵一營は既に同方面に輸送を開始した

中央の北伐決定 張學良氏に加勢要求

【京南廿七日發電】閻氏は近く北平に出で同地に大本營を置いて自ら山西軍を指揮し馮玉祥氏も亦鄭州に出馬西北軍の采配を振るべし

反蔣派の中心人物 (上右)閻錫山氏(同左)馮玉祥氏(中)李宗仁氏(下)張學良氏

相違點緩和のため 若干の新數字提案

米全權、松平全權に

【ロンドン二十七日發電】アメリカ側では二十七日午前十時半よりリッツホテルにて全權全部の會議を開き日米交渉案につき協議を遂げ十一時半散會するやリード全權は直に松平全權を日本大使館に訪問約四十分に亘り非公式會談を遂げて辭去した、アメリカ側の云ふところに依ればリード全權は日米の意見の相違點を緩和するため若干の新數字を示し双方意見の交換をしたものである、それはまだ新提議と云ふ程度のものでもなく何等決定も見なかつたとリード全權の提議に對し松平全權は二、三質問をなした外單に聽取するにとゞめ我態度については何等意思表示をなさなかつたと

米新提案の內容

短期々限說と日米均衡

【ロンドン廿七日發電】松平、リード兩全權の會見は非公式に論議し双方共自國側を代表した公式意見ではないが、リード氏は松平全權に對し

本會議に據る條約の期間は長くとも一九三六年末までとすること、而して一九三六年末までにアメリカの建造し得る數は實際に於て一萬噸巡洋艦は十三隻なること、之に對する日本の十三隻、十萬八千四百噸は七割以上に當り、殊に條約期間最初の數年間は日本は十割以上の優勢を示すものである

と指摘した、即ちリード全權は條約期間內に於ける日本の現實勢力の優勢を指摘すると共に一九三六年以後の事は更に會議を開いて決定する事として米國原案の承認を求めたものと解せられる之に對し日本側は

米國にして十八隻の權利を保有する以上何時之が建造を見るやも知れず結局日本は六割を以つて甘んぜねばならぬ事となるべく斯くては何等意義をなさず

としてゐる尤も米國にして一九三六年までは斷じて十五隻以上を保有せざるを條約其他の形式で明約すれば考慮の餘地あるものと信ぜられるが之が明約は米國の反對する處で此問題が如何に展開するや豫斷を許さない、然し之を以て今後の交涉の鍵となり何等かの解決點が發見さるゝにあらずやと觀測されてゐる、尚條約期間につき日本は在來短期說の反對であつたが英米では之を一九三六年迄とするは既定の事實とされ佛國も亦之に贊成で未だ直接の討議には上らぬが大勢は其邊に落ちつくは最早疑ひなき處である

日米の妥協は困難

何等か政治的に解決か

【東京特電二十七日發】廿六日英國下院に於て開かれた主席全權會議で英首相マクドナルド氏が五國會議の進行が遲いとの批難があるから此際成るべく話を早く纏めるため會議を海洋國と歐洲國とに二分したいと提議したゝめ[illegible]會議の前途が急に[illegible]し日本外務當局はマ首相の提議は佛國の政變がどの程度迄進展するかその點を考慮して具體的に會議の進行策を示したもので會議の前途に種々悲觀說を稱へる向もあるやうだが之程の會議がさう早く纏まるものではない、ワシントン會議の際も日、英、米間の私的會合は可成り頻繁に行はれ徐々に會議が纏まつて行つた例もある、尚日米兩國の主張に關する妥協も相當困難であるが米も結局は比島中立問題でも正式に持出すか何等かの政治的協定案を示して來るのではなからうかと觀測してゐる

米新提案の對策協議 日本全權集合

【ロンドン廿七日發電】リード米全權と會見後、松平全權は若槻主席全權をグロヴナーホテルに訪問しリード氏との會見內容につき詳細報告をなし兩氏は階下で午餐を共にし打ち合せを繼續し二時半より財部、永井兩全權も集まり全權會議を開き米國案及び之に對する方策につき協議する筈

日本も代案提出

本質を變へぬ範圍で

【ロンドン二十七日發電】松平、リード兩全權の會見內容は秘密に附せられてゐるが其內容は到底日本の滿足に近い程度のものでなく只米國の原案を幾分修正して日米妥協に導く一種の[illegible]的提案に外ならずと信ぜられる而して右に對し日本側では直ちに松平全權をして回答せしむる筈で日米交涉は玆に第二段の舞臺に入つたものである、而して數字に關する限り日米間に意見の緩和を見るは容易ならず、日本としては要求の本質を替へぬ範圍にて代案の準備あり適當の時期に於て之を提示する事となるべしと見られる

私的意見 交換程度 若槻全權語る

【ロンドン二十七日發電】松平、リード兩全權會見につき若槻全權は語る

此種の私的會見は今後も頻々行はれるはずである、內容は一切秘密になつてゐる、然しアメリカ側から新提案をなしたと云ふて未だ具體的のものでなく只リード、松平兩全權間で何とか解決の端緒を得んと努力しつゝ自由な意見の交換が行はれた程度である、今までのところ双方新らしい段階にも入らず固より前途に解決の見込みが着いたなど云ふ程度ではない、スチムソン氏と予との會見について何も言出してない

現勢變更を 伊は拒絕

【ロンドン二十七日發電】グランヂイタリー全權は二十七日マック首相と會見したが、信ずべき筋より聞知するところに依ればグ全權は英首相より佛、伊現有勢力の數字を變更されては如何と提議されたに對し斷然之を拒絕したと

キユバ公使館 南京移轉

【北平特電二十八日發】かねて噂のあつた北平のキユバ公使館の南京移轉は準備がとゝのひ次第實行することゝなつてゐたが今回愈々それも出來上つたので來る三月二日限り北平を引揚げ事務其他一切のものを攜へて南京に赴くことゝなつた

最近のロシヤとフランス

昨日着哈の國際列車客の土產話

【ハルビン特電二十八日發】廿七日の歐亞連絡でフランス大使館附參事官に、ロシヤ大使館宮川翻譯官夫妻、一木宮相の次男洋畫家一木隆二郎氏等一行八名が來哈直ちに南行列車にて內地へ向つたが宮川翻譯官は語る

佛の日本畫研究 洋畫家一木氏語る

洋畫研究の一木隆二郎氏は佛國の日本畫の研究に三ケ年フランスに滯在し多數の作品は既に便船で送り東京で個人展覽會を開催することになつてゐるが、フランスには洋畫より日本畫が非常に歡迎され一般畫家のうちで日本畫を研究する人があり、洋畫と日本畫を通じ日佛の藝術的親善行はれてゐる

ロシヤの食糧難 露支會議期日は未定 宮川駐露大使館翻譯官談

モスクワは食糧品が缺乏し日本人も一番困つてゐる、政府は配給方法に苦心してゐるが、勞働者の激增に農村からは穀類を送つて來ず極度に疲弊してゐる大每馬場特派員から食糧其他の送附方を依賴して來たほどで少數の邦人が困るくらゐだからロシヤ人は餘程物資缺乏に惱まされてゐることがわかる、露支交涉はカラハン氏が全權となり準備中だが、支那から何等の通知がないので開期は判明しない

奉軍航空隊擴張

【奉天特電二十八日發】東北航空隊の飛行機數は現在七十臺であるが同隊長徐世英氏は今回之を擴張して十大隊と爲し一大隊を十臺編成と爲す案を張學良長官に建議した

走馬燈 荻川

動亂(其六)

日本としては東洋の爲め、支那をして是非とも世界の外交舞臺に立たしめたい、尤も支那はゼネバなぞに顏を出して居るが、動もすると其發言が、自國本位になり易く、世界を論ずると云ふよりも、寧ろ吾が苦衷を說いて、そこを哀訴の場所と心得とるが如き感もする、今度のロンドン軍縮會議でも、海軍を有せざる支那が、これに參加の出來ぬは勿論だが、日本が該會議で堅き主張を執つて、大に奮鬪するところあるは、何の爲めか。

◇

これくらゐは支那にも判つて居るであらう、云ふまでもなく自國のみか、東洋の爲なので、若し支那が之に理解もあらば、假令會議に參加しなくとも、日本の主張を支持して、間接の後援なりともをなすべきでないか、日本は決して其後援を希はぬが、東洋の爲め眞に日支提携が必要なら、支那から進んで此事に當らねばならぬ、これに當るとすれば、今少し東洋なるものにつき、平素から日本と意志の交換がしてなければならぬ。

◇

東洋を念慮して、不斷に日本と支那との意志の交換こそ、日支提携して世界外交に活動する初めならずや、現者日本と南京政府との條約改訂交涉は、支那の動亂に拘らず、着々進捗しつゝありとか、そうなけにやならぬ、動亂の結果は、縱し南京政府が誰の手に落ちようとも、日本は支那革命の本體は南京政府と見定め、其政府を目標に、一途に條約改訂のことを全うし、續いて日支提携と云ふところに進みたい。

◇

だが支那に一の癖がある、并は鄰境に立つや、第三者の援助を假らんとして、之に好餌を投げ込んで平然たりで、これには列國もじやが、日本などは相應にてこずられて居る、それで今度の條約改訂が進捗するも、動亂に處する南京政府の方便と觀る人もある、それじや幾ら日本が誠意を示したとてかひないこと、支那に此癖だけは棄て欲しい、そうしての日支提携じやが此提携を支那が好まねばそれまでのことなるが、其結果は如何あるべき。

政府、與黨懇談會

隔意無き意見を交換

【東京二十八日發電】與黨幹部と黨出身閣僚との懇談會は總選擧の爲め中止の形となつてゐたが、玆に與黨大勝し政局も安定したので愈々來る七日午後六時より首相官邸に開會特別議會に臨む對策、黨と政府の連絡統一、黨內の結束、陣容の整備等につき隔意なき意見の交換を試みることに決した

失業對策の委員會を設置

內相、首相と懇談

【東京二十八日發電】安達內相は二十八日午前九時半濱口首相を訪問し失業對策委員會設置に關し內務省側の意見を述べ首相の諒解を求め更に復興局廢止に伴ふ中川長官以下の處置につき協議した其結果一部地方長官の異動は免れまいと見られてゐる

黨爭を避け政策で肉薄 政友會の方針

【東京二十八日發電】政友會では政府の選擧干涉に關し地方支部に命じ調査中なるが右事實明白となり告發の要あるものは地方支部にて手續きを取り重大なるものは本部にて愼重に取扱ふ方針で此調査は特別議會前に完了しパンフレット等に依り國論に訴へ今回の總選擧が如何に國民の自由意志に反するものなるかを明白にするはずである、なほ右に依り內相彈劾案を出すや否や未定なるも斯かる黨爭的問題は國民の歡迎せぬところなるを以て見合せ政策問題を中心に不景氣問題、財政、失業、綱紀肅正問題などを提げて政府に肉薄する方針であると

銀價暴落による撫順炭礦の打擊

久保炭礦次長語る

撫順炭礦次長久保孚氏は二十七日夜行にて來連して語る

要件は採炭とか販賣とか火藥庫の爆發とか勞務係員の慘殺とか其他いろいろ大平副總裁へ報告のためである

銀の暴落は石炭ばかりでなく各方面に影響してゐるやうだが特に石炭は甚だしく實は困つてゐる、或は更に採炭の制限といつたこともせねばならぬかと思つてゐる

撫順としても珍しいことだが實に氣の毒であつた、勞務係員の慘殺されたのは少くとも一千五百名以上の多數に上つてゐて而も極度に惡化してゐる傾向があるから炭礦としては再びあゝした不祥事を惹起させぬやう保警制度を組織して彼等の跳梁を徹底的に警戒する積りである

警備員に對しては最新式の拳銃を攜帶せしめ二人以上の連行警戒とし一方また番犬を出來るだけ飼養する計畫でドイツ犬の輸入は勿論今度大連からも少し連れて行きたいと思つてゐる、何にしても石炭泥棒は彼等が盜んだ石炭を專門に買入れる商人も少くなくまたさういつた商人は金を前貸して泥棒を助長する傾きさへある位だから泥棒の根絕は全く不可能である

仙石總裁から何等の通知にも接しないから何んとも申上げられないが新義州設置ならば別に問題もなからうけれど新義州が薄弱であるため同問題が捗々しくいかないのではなからうかと自分は想像してゐる

といつた意味の旨を語つた模樣である

製鋼所委員 大平副總裁訪問

昭和製鋼所州內設置期成同盟會委員田中市長、村井、立石、寶性、松田の五氏は二十八日午前十時滿鐵に大平副總裁を訪問し州內へ設置方を種々陳情十一時半辭去したが、副總裁の意向は

大觀小觀

アメリカ全權から日本に對し第二次の新提案の數字を提示。

◇

まだまだ切り札までは前途遼遠らしい小田原評定。

◇

中選擧區制の缺陷を得票數によつて示し愈々比例代表制へ。

◇

政友會凋落の秋、中岡艮一が近く出獄、出家して原敬氏の菩提を弔ふ。

◇

大山郁夫氏は身に迫る白色テロの兇刄に二萬圓の保險契約。

◇

一萬九千三百名の投票者の生命は誰が保證するのか。

◇

蔣、閻兩派が同時に張學良氏を副司令に推戴。前關白太政大臣より長くなる。

天氣豫報

一日(南の風)晴後曇

各地の溫度

	十一時	昨日の最低
大連	三・四	零下三・五
旅順	四・六	同 四・〇
奉天	二・九	同 四・五
營口	一・八	同 九・一
長春	一・五	同 四・七

醜類を一掃して滿洲の人心を刷新
きのふ中谷警務局長來連して檢察局で重要協議

中谷警務局長は二十七日午前十時來連、大連地方法院檢察局に於て池内、高井兩檢察官及び尾崎大連署長等と會合、數時間に亘り鳩首密議を遂げ午後三時歸旅した、右司法主腦者の會見内容は詳らかでないが、今後起らんとする某重大事件に關する重要協議と見られ、結果は頗る

注目を 惹いてゐる、即ち關東廳警務當局は綱紀肅正を一枚看板とする現内閣の方針に基き、歴代長官によつて手がつけられなかつた滿洲における醜事件を摘發して、正しく明るき政治を殖民地にも及ぼさんとの意向を有してゐる模樣で、五品事件、その他醜事件の頻發せる機會をきつかけに、巷間流布される某々事件を初めとし、未だ世間に知れざる重大不正事件をこの際世上に洗ひ出して

醜類を 一掃して、滿洲人心の刷新を圖らんとする點に會議の重點が置かれてゐる模樣である從つて昨今大連檢察局は頓に緊張し、何等か起らんとする穩かならぬ空氣がみなぎつてゐる

小橋前文相正式に起訴する
遲くも三月三日迄に

【東京二十八日發電】小橋前文相の起訴はその後關係某々代議士熊本縣會議員二名等の取調べが二十七日全部完了し調書一切完備したので、天皇陛下の還幸を御待ちして直ちに上奏御裁可を仰ぎ遲くも三月三日までに正式起訴の手續を完了することゝなつた

悲境の漁業組合
金融機關を組織の計畫

金解禁、銀の暴落、不漁、次々に起きる悲觀材料に悲境のドン底に叩きつけられた市内漁業組合ではこれが蘇生方法として各種の計畫がめぐらされてゐる、即ち其一つは漁業組合は水產株式會社が水產會に買收されてから水產會がこれに對し萬事面倒を見てゐるが、さきに水產會が州内の漁業者の

福利の ため一隻の發動漁船に一千圓から二千圓の金を補助金として貸下げたが、その總額約百隻に對し十五萬圓程でこれは年々漁獲の賣上高の幾分を割いて拂戾す事になつてゐる、しかるに今日の如く不景氣ではそれすら滿足に支拂へないからと云ふので羽月、綠山、安達等組合委員連はこの際關東廳より四、五萬圓の資金を融通して貰ひ金融機關を作らんとしてゐるが、一方内地から出稼ぎに來てゐる發動汽船を

今少し 取締つて貰ひたい然らずんば州内漁業者は上つたりになると云ひ、又第三案としてロシア町海岸の滿鐵用度課の倉庫と關東廳の手で滿鐵から買收し、これを海員の宿泊所や倉庫にしたいと云ふのである、しかして組合では水產會の手を經て目下關東廳に申請中であると

近く出獄する中岡艮一
印度で佛教を研究し原敬氏の菩提を弔ふ

【函館二十八日發電】時の宰相原敬氏を殪し目下宮城刑務所に服役中の中岡艮一が近く出獄するとの說を齎し中岡やその家族の面倒を見てゐる義俠の人函館市松風町料理屋「辨慶」こと鎌田榮吉氏を訪へば語る

中岡が近く出獄する事は事實です、本月中頃に銘仙の着物一重と袴や帶、繻袢等中岡の許に送つてやつたから既に屆いてゐる積りです、中岡が出る時は私が迎へに行つて一先づ當地に落つき日を改めて印度にわたり二、三ケ年の豫定で佛教を研究し僧侶になり原敬氏の菩提を弔ふ豫定は變りはありませぬ

左翼陣營に贈る悲しき贐か
『第二の山宣』大山郁夫氏が二萬圓の生命保險に

【東京二十八日發電】勞農黨前代議士山本宣治氏が昨年三月五日議會中、神田の旅館で兇刃に殪れてから早くも一ケ年にならんとしてゐるが「第二の山宣を勝たせろ」の聲と共に總選擧戰に打つて出て遂に新代議士を贏ち得た「我等の委員長大山郁夫」氏は、逝ける山宣の生々しき記憶に刺戟されてか勸めもあつてこのほど明治生命保險會社に二萬圓の生命保險の

契約を つけた、白色テロリストの中を寸暇もなく遊說する大山氏の身邊は會社側も契約を可なり澁つた模樣であるが、明治生命在社の細迫(細迫勞農黨書記長實兄)が斡旋となり契約成立したものである、二萬圓の保險金は勿論家庭のためではあらうが、萬一の事あらば保險金は第二の山宣を…大山氏が左翼陣營に贈る最後の悲しき贐、血に染む軍資金となるものではなからうかと噂されてゐる(寫眞は大山郁夫氏)

泥醉巡査の人殺し
大阪西成區で

【大阪二十八日發電】大阪今宮警察署巡査山中政一(二)同松本義弘(二九)の兩名は、二十七日午後十時ごろ泥醉して西成區梅通二井富雄方表通り富雄の妻ハル(二九)の營んでゐる屋臺店に惡戲したゝめ富雄と格鬪をなしナイフをもつて富雄の股を突刺し即死せしめた、現職巡査の殺人とて警察界の問題となり二人は直に免職となつた

かきの密採取締 最近支那舢舨をもつて大連港東防波堤から寺兒溝海岸一帶にかけ牡蠣の密採取をなすものが激增したが、これは元來港則違反で船舶航行上支障が多いので海務局では今後嚴重取締る事となつた

醉婦ドロン 市内逢坂町一六六菊水樓抱へ醉婦キヨ子こと堤マサヲ(二)、同小染こと出島コトエ(二)の兩名は廿七日午後六時ごろ外出したまゝ歸樓せず行方不明となつたので樓主津田彥松は廿八日市内各警察署へ搜査願を出した

算術と地理
關東州内中等學校の入學試驗科目

關東州内中學校の入學試驗は一、二の兩日に亘り旅大一齊に施行されるが、大連中學の受驗人員は合計三百六十名で、第一日の午前中は學科筆答試問、午後は必要と認むる者に對して口頭試問を行ひ、第二日は身體檢査を行ふことになつてゐる、なほ試驗の學科目は修身、國語、算術、地理、歷史、理科のうち抽籤により「算術」「地理」の二科目に決定し、二十八日午後二時發表された、無試驗組に對しては第一日の午前中に身體檢査を行ひ、第二日には必要と認むる者に對し口頭試問を行ふことになつてゐる

夫の自殺も知らず
白痴の女房飲酒して氣焔
ヤツと附近の人が發見し大騷ぎ

市内北大山通り遞信局宿舍木下條平(五)は二十七日午後三時ごろ自殺の目的で猫イラズを酒に混ぜて嚥下し次第に毒が廻つて苦悶し初めたが、同人の内緣の妻林トメ(五)は生來の白痴である爲め夫が毒藥を呑んだとは知らず、殊に生來の酒豪で常に條平から禁酒を强られてゐたので夫の知らぬ間にと飲り酒六合を

ペロリ と平げ、前後不覺に醉ぱらつてクダを卷いてゐる間に、條平は遂に絕命して終つた、ほど經て近所の人が猫入らずの臭氣に氣づき馳つけて見るとこの始末であるので一同あきれて大連署に屆けた、同署から新妻警部補出張檢視を遂げたが、呑氣な婆さんトメは警官から夫の自殺を聞かされても氣付かず、警官を捉へて氣焔を上げるなど始末におへなかつた、自殺した條平の

枕邊に は親戚に當てた遺書があつたが、その中には二年前に娶つた妻トメが白痴であること長男義利(二)が遊蕩に身を持ち崩し最近遞信局を解雇され家出して終つたこと等につき浮世が厭になつた旨が書きつけてあつた

船をホテルに罪を重ねた男
大阪での盜みの皮切りから大連で捕はるまで

碇泊中の船に泊り込んで竊盜を日毎夜毎に行つてゐた一怪日本人が廿八日午前一時ごろ水上署警備係內野、植松兩巡査の手で折柄廿七番バース繫留中の第八乾坤丸舵夫室に無斷で侵入就寢中のところを逮捕された、同人は原籍鹿兒島縣大島郡和田村、住所不定武憲三男田中正道(三)と稱し、彼がこんな

惡の道 に足踏み込んだ筋道を申立てるところによると哀れ人生苦の逝々しいステップに外ならない、同人は小學校を出ると間もなく靑雲の志を抱き大阪に行つたが、世の不景氣は何時の間にか彼を自暴自棄に陷らしめ大阪市某所で金時計を掏つたのを皮切りとし十數箇所で竊盜を働き廣島に高飛びした、こゝで覺えたのは脂粉の香なまめかしい女のやわ肌であつた、そして廣島柳町第三勝職樓の抱藝妓文月との間に切るに切られない

情熱の 絆がしつかり結ばれお定まりの借金が二人の身體をがんじがらめにしてしまつた、そのとき彼は天才的な竊盜業を再び開業、あちらの家、こちらの店と手當り次第に荒し廻つたものだつた、そして得た金はみんな文月の身體の中に吸はれて行つた、だがそれも永くなく「御用の手」が身近くに迫るのを知つて正道は更に海を越えて朝鮮に出た、此處でも一度染んだ惡の手細工が續けられた、そして安東、モウその時は着のみ着のまゝ、まゝよと云ふので沙河鎭、蘇家屯、奉天と

辿りに 辿り歩いた、この間には一粒の米も咽喉に通さない日もあつた、一月廿四日漸く大連に姿を現し壹は壹で加賀町で四件滿洲丸で一件その他空巢覘ひやコソ泥に憂身をやつし、夜はあめりか、ばいかる、はるびん、香港、瑞光、御船、慶津、第八乾坤と碇泊中の船をホテルに官憲の目を巧に晦ましてゐたものだつた

召喚に應ぜねば令狀執行か
五品事件に絡んだ某代議士召喚の成行注目さる

原田氏一味の五品事件は既報の如く原田、田邊兩氏を業務橫領で起訴豫審に廻すと同時に關係者數氏を不起訴處分に附し表面大團圓を告げんとしてゐるが、未だ世間の注目を惹いてゐるのは政友會新代議士某氏の身邊にかけられた疑惑である、即ち既報の如く原田氏から前回總選擧に當り

金二萬圓 を支出させたといふ點を明かにすべく檢察局では內地某氏の下に召喚狀を發してゐるから病氣を理由に今日まで出頭しないで事件の進捗を見るに至らない、しかし檢察局では某氏の直接取調を是非必要とし、何等かの方法で召喚せんとし、二十七日來連した中谷警務局長とも協議された模樣である、而して某氏がどこまでも召喚に應ぜざる時は豫審判官の令狀を執行されぬとも限らぬ情勢にあり

成行きは 注目を惹いてゐる、而して某氏出頭の上、陳述の模樣では某元代議士及び當地の知名士某氏の身邊にまで司直の手が伸ぶるものと見られてゐる

田中商店へ疑ひ眼

市內紀伊町田中矩一所有萬一丸に關する不正不法事件は既報の如くだが、水上署海務局においてその後調査の結果、更に同店の所有漁船が不法行爲を働いてゐる事が判明廿八日午後船主田中矩一を海務局に喚び出し、江原港務課長の手で取調べる事となつた、即ち右に同店所有第三萬一丸はかつて海務局の證明を受けその證明を得て出漁の際は何故にか船名を抹殺して出港するといふのであつて或ひは密輸密漁を企圖してゐたのではないかと思はれる疑念の節が多い爲であると

なんとなく別れ惜まれ プラグの運び力なし
あす親しんだ機械と袂を別つ
滿鐵の電話交換姫

かねて準備中であつた滿鐵の電話もいよいよ三月一日午後十一時より自働交換式に改められるが、これがため今日まで働いてゐた交換孃の取締職員一名、準職員三名、交換手四十八名の內準職員二名、交換手十九名を殘してあとの三十一名は機械の

犧牲 となつてお拂箱となる、中には最高十九年二ケ月勤續の職員上野繁實さんの樣な年功の古い人もあり、永年耳につけて働いたレシーバーをつらい思ひで外してお別れしなければならない、退職する三十餘名のうち消費組合へ二名、國際運輸へ一名、本社へ三四名轉勤するとに內定してゐるが、退職手當も今回は特に期限に滿たぬ者も三ケ月より八ケ月までの待命期間の給與を附加し種々の恩典を與へられるので規定よりも可成り多く、給與額

二千圓 に上る者も數人あり、毎月身元保證金四十圓宛も積立てゐる人もあるので辭める人は皆可成りの現金を持つて出てゆきお嫁入りの仕度には困らないといふわけ、右について鐵道部人事係では語る

退職者は以前皆ひとりひとり呼んで將來の方針を聞きたゞしましたが大抵退職を希望する者、辭めても生活に支障の無い者許りでたゞ數人、事情ある者を他に轉勤さす樣世話しましたが不景氣な今日、喧嘩するやうにして漸く四、五名だけ

採用し て貰つた次第です、十七臺の交換臺のうち自働式になつても六臺だけを殘し市外線案內、記錄等の各線に使用され十九名の交換手が殘るわけです

なほ明一日を以ていよいよ毎日親しんで來た機械にも別れなければならぬ交換孃等は思ひなしかプラグとる手も力なく「私共は既に覺悟して居りますから」と答へる聲も可愛らしく寂しさうであつた【寫眞は別れの前の日の滿鐵交換手】

きくも嬉しい日支親善の美談
奇特な華人家主を沙河口署で激賞

日支親善美談一ツ――市內臨港街四十七番地居住の無職上國國太郎(四)は、昨年來の病氣のため目下施療患者として大連慈惠病院に入院中であるが、國太郎が永年の病氣のため家に殘された妻、ほか子供四名はその日の衣食にも窮し、昨年末には關東廳恩賜財團濟衆會より

救濟を 受ける等各方面より同情を寄せられてゐたが、最近同人等の居住してゐる家屋の家賃支拂に窮し右の旨を要より王陽街派出所に訴へて來たので、同所の上平巡査は右家屋の所有者たる同街居住の貸家業范清德氏に現在の同家の狀況をつげたところ、范氏は大いに同情し同人等が今後同家に永住するとせば無期限無家賃にて貸與すると共に、もし同人等が歸國するなればと同地の有力者土木請負業金森山及び、土木業崔靑林の三氏と歸國旅費にと各金十圓宛の

寄贈を 申出でたが、右三氏の行爲に對し當局は大いに激賞してゐる、なほ上國一家は近く鄕里に引揚げると

艶色生膽秘譚 (37)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

城下街(三)

「妙香どの、それがしの言葉を、さらまでお信じ下さらぬのか?」

右近の言葉には、異様な殺氣をさへも帶びて來た。

「信じます、あなた樣のお言葉は信じます。でも左近樣の御安否が……」

右近は顔をそむけた。妙香の瞳には疑惑の色がふかまつてゆく。

「御案じあるな、兄左近は無事息災、江戸に留まると申しおりました。二年三年、到底歸瀋はいたしますまい」

「な、何故でございませう?」

「これは異なこと——何故とは?」

右近は態とらしく冷笑を見せた。

「われら兄弟が生れ育ちしこの郷瀋を浪々の身となつたも、いはば誰故でござつた」

妙香はうつむいて身をふるわせた。

「おもてむきこそ佐幕に傾く瀋論を蔑みし、勤王の正義に殉するためとは申したもの丶……妙香どのは罪な方ぢや」

右近はいきなり寄添つて妙香の手をとつた。

「あッ!何をなさいます」

パッとふりはなつてとびのいた妙香、その息は怪しくもはづんでゐる。

「お逃げなさることはない」

右近は執念く再び迫つていつた。

「あッ、誰か來て、誰か來て…」

拜殿前の石階を轉びおちかけた妙香がヒョイと割鈴のよりひもに掴まつたから耐らない。

「ガラ、ガラン!」

けたたましく鳴りわたつた。

「叱ッ、妙香どのそれがしの願ひは唯一言につきる、きいて下され、きいて下され」

「あッ、放して下さい、あッ放して下さい誰か來て……」

「叱ッ、妙香どの!」

右近はいらだつて双肩をうしろから羽搔じめにしつかと抱きしめた。

「あッ、放して、放して」

妙香は身を悶え、必死となつて叫ぶ。

「ええ、お騒ぎあるな、妙香どのでは、もしもそれがしが兄左近を手にかけたとしたなり中……それとも兄左近がそれがしをばだまし討ちにかけたとしたならどうなさる?」

「えッ?」

あまりの言葉に妙香は呆然とした。

「右近樣、そ、そりや眞實でございますか?左近樣をお討ちなされたと云ふわ」

「まことはな兄左近がそれがしを小佛峠でだまし討ちにかけたのでござる」

「そ、そんなことは御座いません」

「お信じなさらねばそれまでのこと、十丈の谷底へ轉びおちた身のどうやら命はとりとめえたも運があつたればこそ、そこで當の敵たる兄左近は生死の程も知れ申さぬ」

「えッ?」

妙香はサッと顔を蒼白ませるとそのまゝ仰むけざまにバッタリ仆れた。

「妙香どの、妙香どの」

右近は急いで御手洗しへ駈つけたがその時である。森の木立にぽッつりと提灯の灯が浮び、邊りの丘にこだまする聲が……

「お姉上樣、お姉上樣」

「お嬢樣、お嬢樣」

右近は舌打をした。

「ええ、欣彌めばかりか、若徒の五三郎奴までが……」

とりあげた柄杓をパッとすて、拜殿をめぐる暗をめざして一散に驅けだした。

映畫と演藝

西部讀者の慰安映畫會　一、二日に亘り沙河口劇場で

本社販賣部主催の讀者慰安映畫會は去る廿四日より演藝館に於て開催中で映畫「死の北極探險」は俄然各方面の注目を集め大連駐屯隊の觀覽に引續き大連奬學會の推薦で各小學校を巡映する等益々好評を博し連日滿員の盛況を呈してゐるが、本社販賣部にては西部大連讀者のために特に一、二日の兩日間沙河口劇場に於て同映畫上映中本紙刷り込み優待券持參者に限り

◇◇鐵拳制裁◇◇　牛原組の助監督として五年間奮闘して來た野村員彥の第一回作品で友情愛とスポーツマンシップを巧みに織り交ぜた青春謳歌篇、鈴木傳明主演、結城一朗、田中絹代、龍田靜枝助演【次週帝國館上映】

演藝館同樣に優待割引することになつた

舞踊童謡大會開催　二日協和會館

大連高等音樂院主催大連滿鐵社員倶樂部後援の第三回舞踊童謡大會は既報の如く來る二日午後一時半より三時半まで同夜七時より九時までの兩回に亘り協和會館に於て開催される

出演者は何れも同學院舞踊科の生徒で稻垣、尾關、西園の諸孃は既に定評あり、また今回は小野京子孃の「子猿の酒買ひ」「チユウ〳〵鼠」及び松山千枝子、靜子兩孃の「手の鳴る方へ」「蛙の夜まわり」が期待されてゐる

會費は大小人とも四十錢で當日は定員以上は絕對に補助椅子を出さぬ方針であるから出來るだけ座席券と引換へられたいと

映畫「死の北極探險」讀者優待割引券（階上四十錢階下三十錢）演藝館、沙河口劇場　主催　滿洲日報販賣部

映畫「死の北極探險」讀者優待割引券（階上四十錢階下三十錢）演藝館、沙河口劇場　主催　滿洲日報販賣部

研聲會番組

淨曲研聲會にては三月一、二日午後六時より遊樂館に於て第二回を開催するが、兩夜の番組は左の如くである

▲初日　▲赤垣出立　富士(糸勝)▲白石揚屋　三幸(糸旭勝)▲菅原四　翠香(糸旭勝)▲吃又平　紅翠(糸旭勝)▲先代御殿　千隆(糸吉四郎)▲忠臣藏四　表具(糸旭勝)

▲二日目　▲合邦下　紅翠(糸旭勝)▲日蓮記　千隆(糸湖之助)▲壺坂　表具(糸旭勝)▲長局　富士(糸旭勝)▲紙治河庄　三幸(糸旭勝)▲幡隨院內　翠香(糸旭勝)

喋話

海拉爾で遭難した情報課の映畫班が今朝無事に歸つて來たが「蒙古人に蹴飛ばされて死にかゝつた」と物騷な口吻を洩らすのでよく聞くと▲「寒さで死ぬと言ふことを甫めて知つた。雪の蒙古で眠つたら、そのまゝ死ぬので眠りかけると蒙古人が蹴飛ばして元氣をつけて異れるのさ」▲早川君「蒙古政廳の國賓待遇だと威張る▲ゆふべ大日活で發聲映畫「假名屋小梅」の試寫會。招ばれた連中頻りに感心し乍ら惡たれ口をたゝく▲だまつて觀てゐられないものかと彌次る傍らから「惡口が身上だい」

ラヂオ

大連(一日)　自午後六時二十三分(內地中繼)(一)講演民間航空事業の大勢最所文二(二)琵琶南部坂唐澤筑瑞(三)箏曲いその春三絃加藤柔子、箏廣岡福子、尺八澤田雨蒕(四)管絃樂JOAK交響樂團指揮近衞秀麿(一)圓舞曲青きドナウ、ヨハンシュトラウス作曲(二)スラヴ行進曲チャイコフスキー作曲(以下大連放送局より)(五)料理獻立(六)天氣豫報

松竹ファン氣質(一)　——十時前後喫茶店の風景——

帝國館　津多皓三

松竹のお客樣をあらゆる角度から眺めて見たい——これは掛いてゐた私の野望の一つである。

閉場る前後に私共が疲れを近所のカフエー、或は喫茶店のテーブルに組ふ時、踊りがけのお客樣で殺醉する雰圍氣に醉ふことが出來る。そこでは必ずスターの噂話、批評、常設館のサービスその他を——嬉しいもの苦々しいもの一切合財を聽神經に注いで異れるこの僅な時間は私共こうした儂たゞしい仕事に追はれてゐるものにとつては最も懷しいものであります。

——A——

スマシゾーニでも取つて隅つ子のテーブルで御主人に甘えて御一緒に映畫見物にいらつした若い奧樣があるとなさい。

「わたし、結城一朗の線は決してよいとは申しませんわ、でもある臭味のない演技には好意が持てるは要するに、彼の素直ほさが生命なんですもの」一體女房から自分以外の男をほめられて喜ぶ人は少いもので、御主人はそんな時坊ちやんにとつたスキトポテトなんどに囓りついたりなさいます。

——B——

更にお目出度いかたになると、その夜の興奮の餘熱か、或ひはアルコールの力か、

「華やかな灯影のもと苦惱を知らぬげな乙女も……また人の子……運命の命ずる荊多き人生に……美麗朗々女給さん或ひはお客さんの喝采に大恐悅の……嬉しい方達の姿を見受ける。加ふるにジャズの或ひは三味線入りのインチキな件奏さを聞かれる。

——C——

一體松竹のお客樣は女の方が多い樣ではあるが、熱心に讀み耽る女給さんからニュースを取り上げて、

「俺はこれがないと活動見に行つた證據書類を沒收せられるやうなもの、女房の手前……」

とアルコールの脫線危ふく克服なさる紳士を御見受けする時苦笑禁じ得ぬものがあり、更に淋しさにさへ引きこまれる。

——D——

お客樣に連れられた姐さん達が器用に干したカクテルグラスを直くや否や長二郎のために紅の氣焰を上ぐる風景は餘り締らしくない樣にも思ひます。

——E——

これは私の最も感銘深い一齣ではあつたが、最近擡頭した傾向映畫に就いて紅茶を啜り乍ら暴露を煽動を語るインテリをこの風景に見出したことは喜ばしい限りではあります。

開業の御挨拶

弊館營業上多年お客樣各位の御愛顧を蒙りまして今日に至りましたことは偏に各位の御同情の賜で深く感謝の外は御座いません。今般弊館は事務の整理と內容の充實を圖るため一時休業して銳意更生への方法を盡して居りましたが、その間お客樣各位の御迷惑も一通りでなかつたことゝ誠に恐縮に堪へません。幸ひ此の程整理も完了し內容も十二分に整へ從來不備の點を改良したのは勿論のこと客室の設備にも萬全を盡し裝飾の刷新殊に屋上庭園の手入れも入念に花壇を設け池水を造つて四季の行樂に備へた外特に衞生に留意して室內器物は淸潔を旨として一新し、料理人は特別擇り拔きを招聘して南北に亙り新舊に跨つて其の粹を集め、簡單なお食事の御用にも如何なる宴會のお需めにも誓つてお客樣の御滿足の行くやうに、使用ボーイの應待も專ら懇切を極めさせ、お客樣本位の泰華樓として從來の面目を改め來る三月一日(陽曆)から再びお目見得致すことになりました何卒舊に倍して御引立の程を伏してお願ひ致します

敬白

大連市監部通二丁目

泰華樓菜館

〔電話三五二二七・四六七一・七七五七〕

(日刊)
第三種郵便物認可
昭和五年三月一日
THE MANSHU NIPPO
(土曜日)
第八千五百五十四號
(一)
滿洲日報
大學豫科 (文科)第一豫科(二年制)第二豫科(三年制)
△授業時間 (イ)午前八時始(ロ)午後五時始の二部教授
△願書受付 三月廿七日迄 △入學試驗 三月卅日
專門部 法律科、政治科、宗教科、社會科、商科、經濟科、文科(哲學、倫理教育、心理、國學、漢學、文學藝術)
△授業時間 (イ)午前八時始(ロ)午後五時始の二部教授
△願書受付 三月一日より四月中
△入學試驗 學歷人物銓衡入學
高等師範部 修身法制經濟科、國語漢文科、地理歷史科、英語科
△授業時間 午後五時始
△願書受付 三月一日より三月廿五日迄
△入學試驗 四月三日(筆記)四月六日(口頭)
◎注意 詳細は一月廿七日官報參照、學則並に入學志願者心得は神田三崎町日本大學宛請求の事
日本大學 學生募集
植民 參月 海外就職成功法
海外就職成功への一路
アマゾン開拓事業總覽
植民大會の記
植民地の住宅衛生
守備兵のロマンス
滿洲之社會 改題 社會研究 三月號
◇子の產兒制限觀 山田武吉
◇滿洲の青年訓練所 畑野種太郎
◇機械化と社會變化 杉森孝次郎
◇各國の國產愛用運動 鍵谷代次郎
◇方面委員制度考察 海老川良一
◇滿鐵の家庭研究所 菅野一
◇日本人の衣食住 塚本清
發行所 大連市松山臺ノ五 滿洲社會事業研究會
廣告
當會社昭和五年二月三日臨時株主總會の決議により解散致候に就ては債權者は本年四月三十日迄に請求の御申出相成度右期間内に御申出無之時は其の債權は清算より除斥せらるべく候此段及廣告候也
昭和五年二月二十五日
滿洲坩堝株式會社 清算人
債權者各位
正隆銀行 頭取 安田善四郎
內科專門 嶋根醫院 信濃町市場正門前 電話八三四三番
內科 小兒科 桐原医院 入院應需 電話四二九一
早川正雄氏著 吳俊陞の面影
高柳松川氏、大藏公望氏、劉德權氏、黃恩榮氏等序
元滿鐵副總裁 松岡洋右氏序文 岡虎一譯述 エッチ・オーエン・チャップマン原著 支那革命の本質
支那革命運動の渦中にありて、その體驗を經とし、その洞察を緯とし、革命の道程にある新興支那の大勢を、縱横に檢討し深刻に解剖し盡したる快著、全譯成りて上梓さる！支那研究の絕好資料！敢て大方諸賢の御一讀を薦む！
發兌 大阪屋號書店
取次所 全滿各地書店
腕時計 セイコー
提時計 エンパイヤ
優良國產
景品附特賣
貳割以上値下斷行
國產愛用の旺盛に伴ひ弊舍の產額も增加し製造費の低減を見るに至りましたから今般二割以上の値下を斷行し外國品に優る
セイコー腕時計
エンパイヤ提時計
を景品附にて特賣致します何卒倍舊の御愛用を切に御願申上ます。
●セイコー腕時計 クローム側 九圓より
●エンパイヤ提時計 クローム側 七圓五十錢より
總數拾萬個限り
景品內譯
一等 蓄音器
二等 置時計
三等 置時計
四等 目覺時計
五等 ナイフ
二月十五日より全國時計店にて發賣
主催 精工舍
S.S.S.
サンエス萬年筆・インキ
THE S.S.S. FOUNTAIN PEN & INK
祝 大連連鎖商店街 大阪屋號分店新設
細沼株式會社
滿蒙 二月號 一日發行
發行所 大連市紀伊町 社團法人 中日文化協會
自轉車界の權威
A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キット號
ベーリス號
THE KNIGHT CYCLE CO. LTD
KENNET CYCLE
KID BICYCLE
BAYLISS CYCLE
大連市山縣通 田村商會本店
支店
千早振る遠き神代の昔より瑞穗の國は萬代までも
御家萬代
酒は萬代
滿洲代理店 中村榮吉商店
餅は……餅屋へ
煖房 衛生 工事の御用命は
高石商會
最新刊
國民の自覺
巴里の横顏
俠客編
大西洋
文學的戰術論
世界十二傑
陶庵公
カンヂーは叫ぶ
名士趣味談
社會科學
歷史の興味
所得稅の話
昭和四年史
日本詩作
友愛結婚
英語新辭典
馮玉祥
大連市浪速町 大阪屋號書店
最新刊
空の彼方へ
九條武子
永井柳太郎氏大演說集
毬の行方
次男坊
激流
惡魔の戀
白孔雀
ボストン
米國怖るゝに足らず
最後の舞踏
死線を越へて
劍難女難
新選組始末記
三ツの花
女王
主權妻權
日本はどうなる
大連市大山通 滿書堂書籍部

滿日地方版

撫順

三人組の不逞鮮人が殺害の目的で襲ふ
撫順東一條通りの有力鮮人を 騒がれて遂に逃亡

[illegible]……五分襲ひ金錢は全然強要せずそれ以外の不逞極まる目的のもとに侵入した椿事が突發した、探聞する に同家では同日午後六時頃戸締を終へ家人は奥の間で食事、店員數名が表事務所で雑務中同十分頃支那服をまとへる三人連の

怪漢が 開扉を求めたので店員金湜龍が小窓からのぞくと異様の變裝した鮮人が凄い形相で迫つてゐるので仰天震へてゐるのと他の店員朴奉 領が是に唇りおづ〳〵しながら來意をたづねた處「僕達は李尚鎔に是非逢ふ用件がある手紙を持參した」者だと云ひ美濃日本紙に謄寫版で刷つた激越極まる不逞鮮人の綱領をかける宣傳文を九通投げ込み尚開扉せぬと是が物を言ふとモーゼル拳銃で表扉硝子戸を叩き壞し

開門を 迫つたので朴は恐怖の極無意識に開扉した處雪崩の如く三名とも事務所内に闖入身長五尺三寸位鳥打帽の一怪漢は店員

脅かす ので店員の殘る二名が事務所内の電話をかけんとするや怪漢はそれを切斷尚も李の所在を追究するので店員等は口をそろへ李尚鎔氏の不在なる旨を顫へ聲で言ひ張つてゐる内隣近所が騒ぎ出した爲やむなく亦來ると捨白詞を殘して東一條通に出で東方へ蹤跡を晦ました、李氏は相當の資財あり撫順に於ける鮮人間の最も有力者である上思想最も穩健なため從來數次不逞鮮人に覗はれたる事ありかつて撫順背後地清源縣に

商用の 爲に行つた際不逞鮮人の偽店員三名を拉去された等の事實もあり今回計らずも最も安全地帶たる撫順の自宅で是等不逞團に襲はれしも幸ひにして危難を免れた譯である、撫順署高等方面でもある種の情報はあつたものゝ眞逆と想はれた事件が現實に突發したので非常に緊張司法と連絡をとり目下某方面を大掛で手配中である

……の勇士増田砲兵中佐の實戰回顧講演會開催

▲餘興 講演會に引續き公會堂に於て當時の偉勳を偲び得る劇活動寫眞等開催

▲聯合祝賀宴 午後五時より公會堂に於て官民聯合大祝宴

▲軍人青年兩團の催し 軍人會は午前九時小學校大講堂に相會し勅諭の捧讀式を青年團は午後軍事講話後の海城の發展等に關する有意義なる一大講話を開催するよし

聯合耐寒演習
三月二日擧行

海城野砲第二十二聯隊と第十六師團奉天駐剳第三十三聯隊との聯合耐寒演習は愈々三月二日鞍山附近に於て實施される事となり野砲聯隊は約百名野砲四門を率ゐて一日朝中營を出發し午後四時頃鞍山に到着同夜は中學校雨天體操場に宿營すると

飯島曹長の
記念碑を建設

客年湯崗子守備分遣所司令として勤務中湯崗十千山間中所屯信號所西方樹林中に於て十數名の馬賊と交戰名譽の戰死を遂げた大石橋第三大隊附飯島曹長の勇敢なる活動は洵に皇國軍隊の精神を充分に發揚したるものとして軍部から高木大隊長以下大いに稱揚せられ面目を施した程にて飯島曹長の功績は永く守備隊の記録に殘され且つ其の英靈を弔ふべく這回大石橋大隊本部に於て其記念碑を建立する事となり目下之れが準備中であると言ふが建立の場所は未だ確定せないが豫定地は湯崗子温泉娘々廟附近の高地であると

海城

陸軍記念日
祝賀方法決まる
今年は特に盛大に

砲兵隊の駐屯地海城に於ては來る三月十日、日露大戰滿二十五周年の戰捷記念日に當り最も有意義に且も精神的に當時を追憶記念するため先般來官民協議中なりしが去る二十一日其具體案決定、河村聯隊長は當日の催しにより二十五年の昔官民擧つて國難に當つた當時を偲ぶことは國民思想動搖の折柄誠に有意義であり滿洲にある我々は之に臨んで一入肝銘の深いものがあらうと語つた當日海城に於ける主なる催し左の如し

▲軍民聯合大模擬戰 午前十時三十分より西練兵場を中心として約一時間に亘り新兵器を使用し軍民聯合の大模擬戰を擧行す勇壯なる騎兵の襲撃に始まり歩兵隊機關銃も加はり壯快なる砲兵の射撃、戰車、煙幕等も現出する近代的の新戰鬪法を實施し此演習には在郷軍人、居留民、自警團、青年團、乘馬倶樂部、少年義勇團も參加し尚救護班としては婦人會、處女會も參加し花々しく活動傷病兵者の救護に從事し國家總動員的軍民一致の涙ぐましき場面現出するよし

▲往年を偲ぶ野宴 正午大模擬戰參加者其他有志一同も野砲隊將卒一同と共に同隊營庭に於て苦戰奮鬪の當時を偲ぶ簡素なる野外立食宴を開催し皇國の萬歳を三唱す

▲新兵器供覽及説明 砲兵隊營庭に於て最新式各種兵器の陳列觀覽に供し一般に軍事思想の普及に資す

▲記念講演會 午後一時三十分より小學校に於て一般公衆に對し日露役に參加

砲兵監の檢閲

陸軍砲兵監坂部十寸穂中將は大島中佐及櫛本大尉を隨へ駐滿砲兵部隊定期檢閲の爲二十六日來海、野砲聯隊の檢閲をなし同夜は湯崗子温泉對翠閣に宿泊二十七日朝旅順に向け出發した

人事

▲鐵嶺尋常高等小學校教員田邊正氏は二十一日附を以て海城尋常高等小學校教員を命ぜらる

鞍山

陸軍記念日の
模擬戰の想定成る

鞍山に於ける陸軍記念日當日の模擬戰打合會は既報の如く二十六日午後一時より地方事務所に於て開催されたが演習草案左の如し

一、滿洲軍總司令官林清勝、演習總監満田守備中隊長

一、第一軍は在郷軍人尋常五六年生守備隊一部

一、第二軍中學生

一、第三軍在郷軍人中學生守備隊

一、第一軍司令部、高等小學生守備隊主力

一、敵軍守備隊一部中學生一部右編成にて鞍山廣場サイレン塔を中心に攻め寄せ陷落せしむる方案

です、各隊軍司令官、師團長等は各軍に於て選出決定し、これ等には其當時の軍司令官の氏名を附したるタスキを掛けさせ記憶を新になさしむることに決した、なほ警察署員は警戒に、滿鐵醫院は赤十字隊に、實業青年團員は萬事の世話に當り當日は支那側の參觀を勸誘すると

輸組役員會

鞍山輸入組合役員會は既報の如く二十七日午後一時より實業會堂に於て開催されたが、出席者は阪元理事清瀨川、加藤、神田、伊藤、秋貞、東郷、河村、松谷氏川崎、水野書記等にて協議の結果左の事項を可決した

一、臨時聯合總會議案

第一號 滿鐵社員消費組合問題解決審議會開催を滿鐵總裁に請願するの件

第二號 滿洲輸入組合仕入部規程決定の件

諸兵聯合演習 鞍山に於て實施せらるゝ諸兵聯合演習に參加のため奉天歩兵第五十三聯隊の第一ケ大隊將卒約三百名は一日襲中自動車二臺と共に來鞍する豫定である

自轉車乘り
衝突して怪我

二十七日午後四時ごろ鞍山自彊寮炊事係吉長平氏方使用支那人李明春(二一)が自轉車にて大正通りに料理品運搬途中、後方より渥美直吉氏が自轉車にて驀進し來り李と衝突し李は路傍に突き倒され腰部に重傷を負ひ住吉氏宅に運ばれたが頗る重態の模様

春季撞球大會

鞍山警察署では元町倶樂部に於て署内の春季撞球大會を一日及二日に亘り開催すると

珠算競技會

鞍山小學校では二十六日午後三時より宮野商業科擔任教師が審査員となり男女兒童の珠算競技會を催した

邦人賊逮捕

廿七日午前一時といふ眞夜中市内浪速通り廿二番地理髪業岩瀨方の裏口より侵入し隣家の太田友次郎方の階下職人室細川義一の所有に係る黒オーバーを窃取し更に岩瀨方よりトランクを窃取し逃走せんとした怪漢あり恰度折よくそこへ細川が外出先より歸宅して逮捕したが、この賊は意外にも邦人で福岡縣企救郡生れ住所不定無職井上文治(二七)と稱するもので奉天署に於て引續き取調中である

人事

▲藤田關東軍經理部長 廿六日歸旅

▲立川奉天署警視 廿六日蘇家屯往復

▲松井奉天署警部 廿六日陳相屯往復

▲藤井大連署警部 廿七日大連より來奉

▲下津奉天鐵道事務所庶務長 廿六日夜歸奉

▲孫傳芳 廿七日朝大連より來奉

▲内丸參事 廿六日來奉

▲田尻外務省事務官 廿七日北寧線にて來奉

奉天

商議々員會
會員の賦課等級查定

奉天商議では廿六日午後三時から議員會を開き會員賦課等級查定その他につき協議の結果左の如く可決した

一、昭和五年賦課等級查定の件 右は原案可決

二、全國商議第三回理事會開催に關する件 銀の暴落による財界不況に鑑み大阪商人と協調聯絡を圖るべく折衝し互に調査の要あるため野添書記長をして來る四月七、八九の三日間博多にて開催される標題理事會に出席旁々出張せしめること

三、特別議員囑託の件 東拓奉天支店長中澤正治氏を囑託すること

米穀組合 役員會

廿七日午前九時半から全滿米穀同業組合では會議所樓上において五年度の春季役員會を開き左の事項を附議決定した

一、業務及び會計報告

二、組合長辭任申出に關する件

三、檢查規定改正の件

四、組合基本財産調達の件

五、滿洲米穀商聯盟組織の件

六、檢查料金を延建に改正の件

七、滿鐵消費組合に對し公入札施行方要望の件

八、品種改良促進方要望の件

九、組合にて米穀商況速報の件

輸組役員會

奉天輸入組合では廿七日午後五時から會議所會議室にて役員會を開き左記事項を附議した

一、消費組合問題に關する件

二、聯合會に共同仕入部設置の件

三、本年度豫算承認の件

四、指定運送店決定に關する件

五、その他事項

中學堂卒業式

南滿中學堂では來る三月二日午前十時より第十二回卒業證書授與式を擧行するがその式次は左の通り

第一鈴職員生徒着席、第二鈴來賓着席、式辭、學事報告、卒業證書授與、賞品授與、學堂長訓辭、總裁告辭、來賓祝辭、在學生總代送辭、卒業生總代答辭、閉式の辭

約一ケ年で釋放
冤罪で拘禁の鮮人

興京における支人殺害の冤罪で約一年間支那官憲のため拘禁されてゐた平安道生れ鮮人姜正哲(三〇)及び姜鳳桂(三〇)の兩名は本年一月十六日我總領事館に引渡されたがその後實地の檢證をなし種々取調の結果證據不充分で廿七日無罪放免された、人の生命位は何とも思はぬ支那官憲に捕はれの身となりかゝることは殆ど絶望視されてゐたのであるが今回漸く無罪放免される身となつた右兄弟は相抱いてその無事であつた事を喜び法廷の片隅に泣き崩れてゐた

徴兵適齢居締切

本年度の徴兵適齢者の屆出は廿八日を以て締切ることになつてゐるが廿七日までの屆出數は百卅三名で昨年に比し十五名減じてゐると

列車に投石

廿六日午後三時半頃上り大連行十六列車が三十里堡二十里臺間を進行中何者か投石せるものあり幸ひ二等車の前部入口の窓硝子を一枚破壞したるのみにて乘客には被害はなかつた目下犯人捜査中である

腦脊髓膜炎

瀋陽ィ區百十九號滿鐵社員家族石踊清県(七)は廿四日發病のため奉天醫大醫院に入院し治療中の處廿六日の診察で流行性腦脊髓膜炎と確診された

貧民救濟資金寄附

市内浪速通り六番地東亞商會主栗林豐次郎氏は實母の忌明に際し貧民救濟資金として金五百圓也を廿七日奉天署に寄附して出た

軍事講演會
講演者決定す

來月八、九の兩日開かれる第廿五回陸軍記念日の軍事講演會の講演者は左の如く決定した

一、各學校 八日午後より

中學校(歩三三聯隊村田大佐)女學校(守備隊高木中佐)春日小學校(同吉田少佐 彌生小學校(歩三三聯隊塚本中佐)敷島小學校(同柳澤少佐)教專附屬小學校(同内田少佐)

二、一般市民へ九日午後六時半公會堂に於て開催(鈴木少將)

奉天も氣温四度乃至七度日中ので零下十何度といふ寒さの時と比較してスッカリ陽氣になつて來た▲お蔭で若き青春の血潮も湧き上り戀に狂ふものも天下を掌握しやうとする野心勃々たるもの自由の天地を選び理想の活舞臺に出奔するものが逐日增加の世界は容易に發見されず野心滿々たる人々の活舞臺も亦希望通り求められず結局は警察その他の人々に厄介となり元の鞘に戻つて來るといふ始末▲世の不況に伴ひ生存競爭は益々激烈となつて來るからした人々に滿足を與へる餘地は廣い三千大千世界にも全くなくなつて來たのだ▲自由の地を選び活舞臺を求めてゐるご本人には同情するがそれらの人に滿足を與へる處のない現在の世の中も知らず無闇矢鱈にどこともなく出奔する程危險な事はない▲だが人の事を好い事にして次から次へと噂して廻る人々陽氣になれてウッカリ内を開けて外出し思はぬ盜難やその他の事故に掛つてゐる又これ程危險なことはないご用心ご用心!

瓦房店

座談例會開催

二十六日午後七時より倶樂部に於て座談例會を開催した話題は習字に關する研究で各自持寄の筆紙に墨痕勇健に染めた向もあつた終りに圖書館秘藏の故遠山五郎氏傑作の洋畫を展覽に供し午後十時散會した

幼稚園雛祭り

瓦房店幼稚園にては六日午前九時より例により雛祭を擧行する由にて尋常一、二年は應援として唱歌會を催す筈

縣人會

關東々北縣人會は二十日天金に於て幹事會を又長崎縣人會は二十四日午後六時より朝陽樓に於て開催會長に市場元氏就任した

兩家の不幸

瓦房店機關區員亜野直熊氏三男信人(六)君は急病にて二十三日午後五時死亡し又保線區員末吉八十八氏嚴父猛太郎氏は二十五日午後八時死亡した

長春

給水に惱んで
水源池增設
萬一不成功に終れば
今夏はプールに給水せぬ

長春市中の給水は三水源池が全力を擧げてゐるが人口の增加、軍隊の增駐等で昨今水が不足し毎日夜間斷水の有様であるが夏期に向ひ水の需要增加するに從つて一層不足するに至るので目下更に一水源池を增すべく試驗中である、然し萬一不成功に終れば今夏は昨年新設した西公園のプールは給水しないと

五時十分長春着文武官の出迎へを受け滿洲屋旅館に一泊翌朝午前八時五十分發憲兵隊に至り聖旨令旨を傳達、九時三十分出發、守備隊三八聯隊、衞戍病院に於て同じく聖旨、令旨を傳達し十一時三十分滿洲屋に歸還、午後は兵員の生活その他を視察し二日午前八時三十分發南行すると

教化聯盟行事

長春教化聯盟は三月中の行事として左の通り決定した

一、戸外運動の奬勵(努めて外氣に觸れませう)

二、堅實なる智識の探究に(努めて讀書しませう)

三、規律ある生活の勵行(夜更しの娛樂等を愼しみませう)

大藏氏吉林へ

赴哈中の大藏滿鐵理事は二十七日午前六時四十四分長春着同八時三十五分吉林に向つた、氏はそのまゝ敦化まで赴き一日吉林着二日朝吉林發吉海線にて奉天に向ふ、因に土肥地事所長は吉海線案内の爲め一日長春發吉林に向ふと

石橋氏本店へ榮轉

横濱正金銀行開原支店石橋論吉氏は今回横濱本店へ榮轉となり來る十一日離開、香港丸にて赴任の豫定、後任として大連支店より太田龜之助氏が三月五六日頃着任の豫定であると

寫出し紙幣で
詐欺目的の男

去る二十五日午後八時ごろ當地警山街支那料理店驛香閣前路上に於て擧動不審者二名を認め取調べの結果、原籍朝鮮平安北道昌城郡東倉面大檢洞住所不定無職劉宗治(二一)原籍朝鮮慶尚南道咸安郡七北面二靈里住所不定無職金石彬(三一)と稱し、劉が朝鮮銀行十圓券を寫出したる紙片二枚を所持し、該紙片を以て他人より金員を詐取する目的にて來開せる旨及び當地中央公園東開安精米所内居住の原籍平安北道龍川郡楊西面北城洞李裕識(三一)より紙其他を與へられたる旨申立たこと判明、直ちに共犯關係者として引致取調中である

開原

愈よけふから
値下げ斷行
開原の商業組合が

既報の通り開原に於ける雜貨商を網羅せる商業組合員は時世に順應し値下を斷行する事となり消費組合對市價を比較對照し三月一日より實行する事となつた、なほ組合員は全商品をこれに準じ値下して顧客吸收に努め一面銀安の華人側に好感を求め打開の一策となすと

奉天方面に
逃亡す
腕斬り犯人

二十六日午後二時頃富士町二丁目十八番地料理店主人宮本吉三郎(四二)同二十番地藁酒家主人楠野福一(四〇)同無職古木德三郎(四七)住所不定無職井上博は何れかにて仲間喧嘩を爲し仲直りと稱して日本橋通り飲食店丸善にて飲酒中突然仲間の一人住所不定攪野治三郎(四二)が血相變へて入り來たり匿し持つた日本刀を振り廻して井上博に斬つてかゝり井上の左腕を殆ど切斷する程の重傷を負はせ騒ぎに乘じ風を喰らつてその場から逃走した他の四名は目下長春警察署に留置され取調を受けてゐたが加害者攪野は奉天方面に逃亡したらしいと

聖旨を傳達

瀨川侍從武官一行は二十八日午後

瀨川侍從武官

御慰問使瀨川少將は豫定の通り二十七日第十三列車にて三宅參謀長同乘、驛頭には守備隊各將校官民有力者在郷軍人分會員小學校生徒等の盛んな見送り裡に昌圖に向つた、佐藤憲兵分隊長は昌圖まで沿田憲兵伍長は四平街まで便乘した

落語講談會

川崎所長は大島伯鶴、柳家金次郎を聘し管内各所に於て社員慰安講談落語會を催せるが非常に好評を博せるを以て二十八日午後七時より滿鐵倶樂部に落語講談會を開催し各方面有志を案内した

陸軍記念日の
祝賀委員會

二十八日午後一時より地方事務所に於て來る三月十日擧行の陸軍記念日祝賀に關する諸事項につき委員會を開催し打合協議をなした

小野鞍中教諭來開

鞍山中學校小野教諭は二十八日來開し開原小學校を參觀のうへ鞍山中學在學生の保護者會に臨み一泊翌一日四平街に向ふ

花卉拂下げ

當地方事務所農務係では旭公園温室にて栽培に係る珍奇なる花卉盆栽類多數を實費にて拂下ぐるよし

亞利洋行盜難

新市街南本街五二番地露國人雜貨商亞利洋行に二十六日夜八時頃家人の不在を窺ひ裏窓の硝子を破壞し店内に侵入し懷中時計二十一箇羅紗二十三疋價格百圓位を窃取逃走し後にて家人が發見直に警察に屆出でたるが賊は内部の事情を熟知し居るものゝ如く目下極力捜査中である

營口

葫蘆島の
築港工事
岡崎書記視察談

遼西地方の經濟狀況視察の爲に出張したる岡崎商業會議所書記一行は二十六日歸來したるがその視察談に依れば各地共銀價暴落の爲商況概して不振目下頻りに築港を傳へられ居る葫蘆島も未だ何等工事に着手し居らず連山驛長の語るところによれば一月二十九日北寧鐵路管理局技師詹玉璞外技手工夫十數名が數日に亘りて築港豫定地域を測量したることあり又連山驛より葫蘆島に至る支線の腐朽せる枕木を取替へることになり居るとのことであつたと

安東

倉庫野積とも
豆粕の洪水
商談成立せず不況

將に需要期に入らんとして内鮮兩地の肥料界は内外硫安の混戰を見既に早くより鮮内は硫安共販の烽火が揚られ内地に於ても全國共販の議が擡頭して居るが、今日にては孰れも實現の可能性乏しく外安のダンピングに對抗すべき内安の投賣並に内安同士討等混亂の極に達して居る其の結果は滿洲粕の銀安好採算は度外され豫想通りの商談成立せず鮮内需要地は孰れも先安見送りの狀態である爲め當然の結果として安東粕現物發送も極めて僅少にして近頃は平均二三輛宛の發送あるに過ぎず然るに工場採算上から製品は續出し現在安東粕は日臙、三井兩倉庫を初め安東驛倉庫野積とも豆粕の洪水と爲り安東驛は野積滿溢の結果シートに不足を來たし撫順より百枚借入交涉中であるが、目下各倉庫並に驛野積の在庫總數は凡そ左の通りで安東在庫八十萬は稀に見る盛況と言はれて居る

奥地混保豆粕		一九六、九〇〇枚
安東粕	日臙	二五三、〇〇〇枚
	三井	一九八、〇〇〇枚
	朝肥	一四三、〇〇〇枚
合計		七九〇、九〇〇枚

巧みに毛筆で
鮮銀券僞造
平壤からの手配により
被疑者一名を逮捕

最近鮮内各地に於て一圓又は五圓紙幣の鮮銀券が巧に僞造行使する者あり其の被害頻々たる處より各地警察署に於ては極力犯人の檢擧に努めて居るが去月十九日平壤府に於て僞造十圓紙幣を以て釣錢詐取をなした一鮮人があつた屆出により所轄大同門署は直ちに管内外に手配したので安東署に於ても極力捜査中の處二十日安東署司法係は勿論安東力面まで逮捕の依頼をなして來たので安東署に於ても極力捜査中の處二十日安東署司法係鮮于刑事が市内四番通り某所に於て一名の被疑者を逮捕し平壤に押送した此の男は平南平原郡龍川邑内生れで安東縣四番通某米穀商店員として働らいて居た事のある通稱金某事申元默(二〇)で毛筆を用ひて鮮銀券を僞造するに巧である事が判明したが同人は極力今回の犯行を否認し前に一度僞造紙幣を擂きあげ行使した處が之が發覺し懲役に處せられ其の後は一度も僞造した事はないと稱してゐるが、被疑者を逮捕した鮮于刑事は語る金某と言つて居るが本名は申元默がほんとうで同人は紙幣僞造には頗る巧であるが今回の犯行は同人がしたのか怎うかは分りません逮捕當日は係の吉田刑事が出張中であつた爲め自分が行つて捕へて平壤迄押送して來たのです

日銀券の
僞紙幣
支那人が使用

二十五日午前十一時四十分發北行列車の發車間際に安東驛出札口へ一支那人が馳せ付け大連行きの乘車券を求め日銀券、鮮銀券を取交ぜ料金の支拂をなしたが其内一圓

國境新信

め記念品を贈る事となつた

◇ 安東倶樂部は部員並に部員家族慰安のため當地素義會の親玉錄會一行の出演を乞ひ三月一日午後六時から同所階上に於て素義大會を開催の筈

◇ 伊藤新義州府尹は學校組合開會を機として二十五日午後六時半議員一同を三橋に招待して盛宴を張つたが議員は又謝禮と慰勞を兼ね二十六日午後六時府尹以下參與員を三橋に招待し晩餐宴を催した

◇ 難波勝治氏は廿五日來安ホテルに滯在中であるが同氏は二十六日午前九時より安東署演武場に於て署員の爲め南米方面の視察談をしたと

新義州で
市街戰
記念日の催し

來る三月十日の陸軍記念日には隣接の安東や江界に於ても大々的な催しをする事となつてゐるが新義州に於ては未だ何等の具體的に其の議が出て居ないが守備隊に於ては當日市街戰を擧行する事となつてゐる同市街戰には或は中等學校生其他が參加するやも知れない府廳に於ては守備隊側より當日の催しにつき二十六日相談を受けたが學組會議の終了を待つて何等かの協議をなす筈である

新義州商業の
志望者が多い

新義州商業學校では二十五日を以て入學願書の受付けを締切つたが此の受驗者四百八十八名あり尚沿線其他遠隔地受驗者の願書を入れると五百名に達する見込である採用者五十名に對し實に十名に一名の割合にて昨年の九名に一名の割合に對し本年は甚だ受驗者が多い

記念品を贈呈
上田書記長に

安東商議前書記長上田耕一郎氏は釜山商議に榮轉する事となり三月初旬赴任の筈であるが宇佐美領事大津地委議長、井上地方事務所長等發起となり關係方面の寄附を集

吉林

吉海鐵道の
經費節減
淘汰と減俸斷行

吉海鐵道は昨年五月十五日全線の營業開始以來既に十ケ月を經過した今日營業收入は毎日僅に三千五百元(吉林大洋)に過ぎないが、それも此中十分の二、三は瀋海線との聯絡輸送によるもので、本鐵道のみの收入は三千元以下である然るに本線全部の支出は毎日四千數百元に達し收支償はない處から過般張主席の嚴命によつて一ケ年の支出豫算を吉洋十萬元程度に切詰ることになり、其結果として三月一日より主として工務機務に屬する者三百五十餘名を淘汰する外思ひ切つた減俸を斷行することに決定した、尚本鐵道が外商より購入せし數設材料購入代金未拂は約三百萬元の多きに達し、其最も大口は軌條及機關車等を購入した米國慎昌洋行に對する債務は百六十萬元と云はれ、同洋行總理は督促して居るが一向に埒があかぬ模様である、元來本鐵道とも聯絡輸送を吉長、吉敦兩鐵道は特殊の關係から今以て實現するに至らぬが、今後は更に之に向つて努力すると共に吉海沿線の主要都市に自開商埠地を設けて生産品を增し而して本鐵道の利益を圖さんとして居る

吉林燐寸缺損
廉賣競爭の結果

スエーデン系の吉林燐寸株式會社では此程定時株主總會を開いて昭和四年度の營業成績を報告したが今期は三萬一千七百餘圓の損失となり居り之を前期の繰越金四萬一千二百餘圓を以て之を補塡した殘額九千四百圓を後期に繰越すこととした因に斯くの如き大損失を來したのはスエーデン燐寸の世界的燐寸工業の統一方針に基き滿洲に於て絶對的優先權を獲得せんが爲めに行つた例の競爭的廉賣の結果であらう

吉林縣誌編纂

吉林省政府では既に各縣々誌の編輯中であつたが、尚今回省政府秘書處内に省誌局を置き張作相主席に局長の兼任を乞ふ外民政廳、教育廳、秘書處の各員が兼務にて省誌を編纂する事となつたが、其完成までには五ケ年を要する見込みであると

人事

▲大藏公望氏(滿鐵理事)二月二十七日來吉敦化へ往復し三月一日吉海線にて離吉の豫定

▲新任長岡吉林副領事は二十四五兩日に亘り當地日支兩側各方面を訪問して新任挨拶をなした

旅順

昨年一ケ年間の
映畫見物人の數
全人口の五倍に當る

旅順に於けるタツタ二つの純粹な娛樂機關——日本人に對する昭和園と支那人に對する覽裳園——の昨年度中の興行成績は旅順署の調査に依れば、昭和園が一年間を通じての興行數は二百九十六日、其中芝居を上映したのが四十六日、殘りの二百五十日間はシネマを上映してゐる、入場者數は芝居が一萬三千六百三十八人で、シネマが四千七百七十八人、上り高で觀て芝居が六千五百八十二圓に對し、シネマが比較的少なく一萬八千七百五十二圓、同じく支那人の娛樂機關たる覽裳園の興行日數は百九十八日間、芝居が九十三日、シネマ百五日、入場人別で看ると芝居七千九百五人、シネマ六千五百十八人收入高は斷然芝居がシネマを凌駕して一千百八十五圓、シネマは僅かに九百七十二圓と云ふ數字だ兩常設館共、芝居の觀衆が、上演日數に比較して多く、從つて收入も多いのは、好奇癖で、變化を好む人氣が、スクリーンに疲れた清涼劑として、稀に來る芝居や其他の寄席興行に上ツ調子な人氣を唆つた爲めと、道具方や俳優等の生活費や利益金を見越さなければならぬ關係で、入場料をウンと高く吊り上げられるのに起因する、一方シネマ興行の入場人員が斷然芝居と隔絶しながら收入高で、案外に低いのは、シネマの入場料は高々八十錢止まりで、それすら減多に無く、大衆への娛樂として比較的低廉を要求される結果だと更らるが、何れにしても極々内輪に見積つて約五萬人のシネマ觀賞者を發見することは、映畫が、時代的嗜好に合流し、芝居が過去の雲れ込められたヴエールの裡に置き去られたことを如實に數字的表現を以て示すもので、旅順の邦人約一萬人と看て、一年を通じて映畫を觀賞するものは其五倍に上つて居る

遭難船舶の數

昨年中に於て旅順に船籍を有する汽船、帆船の數はどれ位だつたか事故件數にして七件、流石に汽船の事故は絶無だつたが、帆船事件は坐礁一隻、顛覆したのが五隻、破損一隻、何れも被害は支那船ばかりだつたが、之等船の遭難に依つて被害を受けた海に生きる人々は、死亡したもの十一人、負傷者一人、行方不明になつて、未だに歸らず、恐らくは海神の犧牲に供せられたと想像されるもの三人と云ふ數字で、事件を月別にして見れば四月と十一月が最も多く、十一月は事故數一件のみだが、難破船の爲め死亡七人、負傷一人と云ふ慘澹たる悲劇を物語つてゐる

素裸になつた 浦鹽の實相【上】
美味い料理も金次第

【ハルピン發】極東のパリーだと自負してゐる浦鹽の素裸になつた姿はどんなものであるか？

一口でこれを表現するとソウエート政府の通貨チヨルオネツツ紙幣のチヨールヌイクールス（暗黒相場）に似た實相を有してゐるとのことだ

◆　◆

チヨルオネツツはソウエート政府としては金留と同様の價値を有し對米爲替一弗が二留十哥となつてゐる、其れより以下ではロシヤでは絶對に安く使用させないことにしてゐる、だからロシヤを通過する歐亞聯絡の旅客は其の强制的な官憲の相場によつて流用するのであるが、浦鹽では其半額以下で手に這入るのだから不思議だ、現在邦貨の金一圓で二留チヨルオネツツは購へることになつてゐる、これを稱してチヨールヌイクールスと言ふのであるが、この暗黒相場が浦鹽の時事相だから表面は立派なプロレタリアート獨裁のドクトリニは布告してゐるも、どの程度に於て其の命令なるものが實施されてゐるかは極めて曖昧なものがある、其れがプロレタリアート共産主義國の假面をぬいだ一種のアイロニツクである

◆　◆

其の一例として國營機關の下請をして經營してゐるソロトニコフレストランを覗いてみると判る、其所には芳醇なウオツカもあればフランス製の葡萄酒もある、リキユール、コクテル、ウイスキー等々金さへ出せばお好み次第で十二分のアルコール分を攝取することができるのである、一枚の皿が七十五錢で二枚を食へば胃袋は滿足する、豐富に食料品はあるが問題は金である、然しロシヤ人は最高二百四十留から最低三十七留の月給を支給されてゐるので、さうしたブルヂアヂの行くレストランは鯛香を嗅いで空腹を滿たしてゐるものにとつては仇敵だが浦鹽管轄の政府委員は平然としてこれを許してゐる、さうした同型のレストランは多數あるさうだが、其の利益金は二割はレストランの收入となり其餘は全部國營機關の孤兒院とか、失業者救濟とかの資金を充當されるのである、其等のレストランを利用するものは外來客か或は比較的裕福者の出入する處であるから一種の間接的資本家の搾取機關として存在してゐる譯である

◆　◆

處がソウエート領域内では絶對生活の保證が與へられてゐることである、即ち勞働者や共産黨の天下では「働くもの には生活がある」とのモツトーのもとにエンゲルシエルドで働く勞働者は一定の勞働局があつて登録して置けば失職することはない、そして食糧品を購入する場合は政府の支給する切符でチエルカ（中央勞働消費組合）に行けば一定の食糧や衣類其他を求めることができる、チエルカには立派な長靴もあれば砂糖、パン、牛肉等も揃つてゐて物資は豐富であるが、パンは例によつて黒パンであつて、白パンは革命來浦鹽の居住者は絶對口にしたことはない、だから最近五個の白パンをハルピンから提て行つて驛から旅館に向ひ、旅館へ這入らうとすると「ベーロウイだ、ベーロウイだ」とゾロゾロ群集を成して陶然した程、白パンを覗めて彼等は憫いたこの白パンを切つて知人のロシヤ人にわけた處、一切れ喰つて殘りは乾してポツポツ毎日噛ぢつたとの話である

ペローシカパン（菓子を）子供に與へた處、一寸一口にした丈けで殘りはポケツトに押し込み家に持つて歸へるなど、如何に彼等が食慾に餓ゑてゐるのかが判るだらう、生活の保證はされてゐるが人間のもつ慾望は彼等に絶對的許されてゐないのである、人類としての共通性である本能の滿足は彼等のうちには認められない、從つて發明をしても立派な仕事をしても一定量のものより報酬がないので自然積極的に人間として働く考へをもたなくなり、大多數のロシア人は「これでは到底ロシアの農業や工業の發展する餘地がない」と不平を漏らしてゐる

◆　◆

一番悲慘なものは自由勞働者である、彼等は勞働局に登録して生活の保證を得やうとは考へない、謂はば政府に反對のものであるが彼等は其れがために一定のパンや其他の品が手に入れることができず、其の日、其の日食を與へる人のために働いて生活してゐる、其の大部分は革命前には相當有產階級又は軍人、官吏であつたものである、外人等は彼等を傭ふて薪割とか荷物の運搬小使ひ等に使用してゐる。

海員の福音
免狀下附が簡單になり 職務範圍も向上される
船舶職員法の改正

昭和四年四月（四月二日官報）公布の法律第四十六號により船舶職員法の一部が改正されたが、今回勅令第二十五號により（五年二月十五日官報）昭和五年五月十日より改正施行の旨公布せられ、同時に船舶職員法施行細則の全部も改正された、船舶職員法中の重要改正は左の如くである

一、從來船舶職員は船長、一等運轉士、二等運轉士、機關長及一等機關士なりしを

新に 三等運轉士、二等機關士及三等機關士を職員に加へる

一、小形船舶に乘組む船舶職員の海技免狀は遞信大臣の認定により學術試驗を行はずして授與することを得、本人の履歷を參考とし體格檢査のみを執行し、下級の海技免狀を授與せらるゝ事となるべく、小形船職員たらんとする者に對し

容易 に海技免狀を得る途を開いた

一、朝鮮總督又は臺灣總督の授與した海技免狀は、從來其土地の置籍船のみに有效であつたのを今回の改正により、同免狀が遞信大臣に於て船舶職員法第五條の規定に依り授與したるものと同等と認めたものは、第五條の規定により遞信大臣の授與したる海技免狀と看做し之等の免狀の效力範圍を擴大した

一、從來乙種海技免狀所有者は、航路定限近海航路總噸數一千噸未滿の船舶に限り船舶職員たり得たものを、此の改正により近海航路第一區を航路定限とする船舶には乙種船長の海技免狀を有する者は總噸數二千噸未滿の船舶に船長として又五千噸未滿のものに一等運轉士として就職し得る、從つて乙種一、二等運轉士の海技免狀所有者の執職範圍をも夫々五千噸以上の船舶にまで擴大された

一、機關部職員は從來航路定限並に總噸數によつて定員を決定してゐたが實際的には機關の大小は船舶噸數に伴はぬ事があり、事實上不合理なので今回の改正により從來使用し來つた機關の公稱馬力（實際上無意義だ）を廢し、一種の公稱馬力算式を定めこれにより實際上の機關の馬力を算出し、此公稱馬力の大小並に航路定限により職員の定員を決定する

一、附屬として本法施行の際、現に船舶職員として

就職 中の者、本法施行後引續き同一の船舶に於て同一の職を執る期間内に限り、從前の例に依り職員として就職することを得る

但此場合規定の乘下船の證明を要し、途中三十日以内の下船期間は引續き乘船中のものと見做さる、以上の改正により船舶の航路定限總噸數、新算出法による機關公稱馬力及旅客、非旅客船等に從ひ船舶職員の增加、職員所有免狀に

變更 を生ずる者があるかも知れないから、船舶所有者は現在より相當準備を要すべく、又附則により引續き船舶職員として乘船せんとする者は本法施行期日に所定の手續を要するから各自に注意されたいと（昭和四年四月二日及び五年二月十五日官報參照）

◇關東州に於ける船政◇
（四）船政法規の變遷（完）
木間又吉

海事諸法規

一、關東州汽船檢査規則（明治四〇、一一、府令七三號、同四四、七、廢止）
一、別種旅客定員に關する檢査規則（明治四一、府令一一號、同四四、七、廢止）
一、關東州船舶特殊檢査規則（明治四四、七 府令一四號、現行）
一、同船舶檢査規則（明治四四、十、府令一五號現行）
一、同 船籍令（明治四四、一二、府令三五號現行）
一、同船舶登記令（明治四四、七 府令三六號現行）
一、同船鑑札規則（明治四四、七 府令三八號現行）
一、同船舶職員令（明治四四、七 府令三九號現行）
一、船舶乘員懲戒規則（明治四四 七府令四〇號現行）
一、同水先人懲戒規則（明治四四 七府令四〇號準用、昭和四、七廢止）
一、同船燈、信號器、救命具取締規則（明治四四、一二、府令四一號現行）
一、和蘭國船舶噸量に關する件（明治四五、府令一七號現行）
一、帝國政府と和蘭國政府との間に取極めたる船舶積量互認の件（明治四五、府告示第七六號現行）
一、關東州巴拿馬運河噸數證書交付規則（大正四、府令第二九號現行）
一、米國海員法による水夫適任證書交付に關する件（大正五、府令第五號現行）
一、外國に駐在する帝國の大使等關東廳等に船籍を有する帝國船舶及其の船員に關する職權の件（大正六、府令第四八號現行）
一、關東州船員令（大正六、五、府令第一二號現行）
一、大正九年遞信省令第六一號による海事屆出規則を關東州に準用の件（大正九、廳令第四八號現行）
一、丁抹國の船舶積量に關する件（大正一一、同第六七號現行）
一、帝國政府と丁抹國政府との間に取極めたる船舶積量互認の件（大正一一、廳告示第一一七號現行）
一、關東州に行はるゝ命令による日本船舶に關する件（大正一四、勅令一三七號現行）
一、船舶無線電信施設に關する施行規則（昭和二、七、廳令三九號現行）
一、關東廳に行はるゝ命令による日本船舶及關東州の港灣に出入する其他の船舶の無線電信施設に關する件（昭和二、六、勅令一六五現行）

關稅其他

一、關東州生産に係る物品の輸入稅率の件（明治三九、勅令二六二號現行）
一、朝鮮及支那の生産に係る物品の輸入稅率の件（明治三九、勅令三〇四號現行）
一、大連海關設置並内水汽船航行に關する協定（明治四〇、外務省告示第一三號現行）
一、關東州租借地稅關假規則（明治四〇、府令三八號現行）
一、關東州船舶稅規則（大正三、三府令五號現行）
一、航路標識使用料規則（大正一四、一二廳令六九號現行）

海◇外◇消◇息

一期節一着の 緊縮トルコ
國産品を極力宣傳 社交舞踏會も改善

緊縮は日本の專賣ではなく新興のトルコでも擧國一致緊縮の空氣に緊張してゐる、社交界の婦人連でも訪問着を「一期節一着」と言ふのがスローガンになつてゐる、から云ふわけで例年ならばトルコ人が贅澤の限りを盡す今年の正月にも富有階級始め國產品で間に合はすやうにした、同教堂の尖塔間の電飾も節約して國民に緊張の實物教訓を施した、從來社交界の婦人は毎期節の舞踏會毎に化粧品全部を新調するといふ贅澤な習慣になつてゐたが先づこの點を改めさせ能ふ限り國產品を使用させるために極力宣傳中である、また衣裳も國產品といふことになり婦人聯盟は其の會員に國產衣裳の着用を勵行させて居る、更に一歩を進めて一流婦人の倶樂部では此の冬の社交舞踏會を取止め其の代りにリンデン茶の舞踏會を開かうと云ふ申合せをした、リンデン茶と云ふのはトルコの國產で從來風藥などに用ひられてゐるばかりであつたが今後は之れによつて多額の茶及びコーヒーの輸入を防止しやうと云ふ意氣込である

家庭とコドモ

子供の環境としての 子供の部屋

内部の設備は出來るだけ教育的に

精神病者を赤い色の勝つた花やかな部屋に住ませて置いた所が病勢が惡變して行つたといふ話があります、室内の色彩がどれだけ人間の感情、神經に影響をおよぼすものであるかといふことは意表外なものがあります、殊に感じ易い子供の部屋の色彩には

餘程注意を 拂はなければなりません、陰鬱な氣持の子供にはなるべく氣を引立てるやうな明快な色彩をもつて、亂暴な氣質を持つた子供には穩かな色彩をもつて室内を充たすやうにすべきです、總じて申しますと壁紙などは特に子供向の繪例へば動物とか玩具等の繪を印刷したものがありますが子供の澤山ある家なれば兎も角さうした壁紙は毎年取換へない以上、成長の早い子供の氣持と段々離れて行つてしまひます、矢張り當り障りのない

穩かな色彩 の壁紙を用ふるのが一番無難で宜しいと思ひます、家具も凝つた動物の繪とか桃太郎の繪の装飾のついてゐるものも勿論惡くはありますまいが、丈夫で美しく汚れの目立たないものに越したものはありません、生半可綺麗なエナメル家具などを與へることは却つて子供の方では迷惑でせう、兎角親が子供の氣持を察し過ぎて家具を選ぶやうな傾きが大分見受けられますが子供には有難迷惑な場合がありませう、いはゆる

組合せ家具 といつて家具でちよつと手を働かせると机になつたり黒板が下りて來たりするやうな家具などにしても、親としては便利で子供には恰好なものと思ふでせうが、子供はそんな厄介なものよりは簡單で丈夫な少し位荒く取扱つてもビクともしないやうな家具の方が遙かに喜びませう

また子供を躾るといふ意味から簡單な整理箪笥を子供に一個與へて置いて自分の所有物は自分でキチンと整理するといふやうな良習慣を小さい時分からつけて置くことなどよいでせう、それから

子供の居間 に地圖なり地球儀なりを置いて日常知らぬ間に地理の知識を頭に沁込ませておくのも有效でせうし、子供達の遊ぶ卓の上に寄木細工で日本地圖か世界地圖を嵌めて、中央にジシャクを嵌み込んで方向觀念をも同時に子供の腦裏に沁込ませておくやうにすることも一法であらうと思ひます

恐るべき肺結核と 豫防上の注意

子供は特に注意が肝要

肺結核は小兒及び十八九歳頃から三十歳位迄の青年男女に多く起り之れが爲めに生命を奪はれる者が非常に多いのですが、この恐ろしい肺結核に罹らない樣にする事が何よりも肝心です、その

豫防上 の注意として第一に考ふべきは小兒であります、小兒は成るべく早く患者から遠ざくべきで特に開放性結核と云つて結核の病變のある場所が外界と交通して居る患者は早く注意して隔離するがよい、この病の喀痰は最も危險なものでありますから痰は必ず一定の容器に少量の水を入れて此の内に喀出せしめ便所の中などに捨るのが最も安全であります

容器は 再びクレゾール水(二パーセント)石炭酸(五パーセント)又は昇汞水(千倍)などで洗つて使用に供する、或は紙に取つてこれを燒き棄る、患者のシャツや敷布、枕の包布、ハンケチ等は洗濯に出す前に約二時間五パーセントクレゾール石鹸溶液に浸して消毒するがよろしい、結核に對して幾分か素因を有する者は日常特にその榮養狀態に注意して生活

條件を 良好にし、新鮮なる空氣、日當りのよい居室其他職業上にも細心の注意を拂ひ、すべて衛生上有害の事項を極度に避けねばなりません、例へば飲酒、過淫、性病、感冒、胃腸の障害、睡眠不足、過勞、不規則なる起居等は最も有害です

連鎖街の 雛祭り

常盤座で舞踊劇等無料公開

昨年十二月產聲をあげた連鎖商店街では、この三月が初節句になるので、二日の日曜午前九時半から十一時半まで、同街常盤座で童謠と舞踊のお雛祭大會を開き、一般子供達のために無料公開すると、出演者は大連少女歌劇二十餘名のかあいゝ少女達である

プログラム

一、童謠舞踊 足柄山、オモチャの汽車、ほたる、とうめがね、絹布賣り
二、舞踊劇 花ことば
三、少女歌劇 雛祭り

冬季の活花

長持ちをさせるには

他家を訪問して、通された室に花の活てあるのとないのとでは大變に感じの相違があるものです。ひいては主婦のこゝろ配りまでが窺はれるものです。しかし、折角お花が活てあつても、それがしほれてゐたり、埃をかぶつてゐたりしては

これは またさらに見にくいもので、ですから花を活るからには活方の巧拙はとに角常に清らかに保つことが最も必要です。けれども、草花類になりますと、保つ時間が短いですから、家庭によつてはながく常にいき〱したものばかりを活て置くことはできないといふやうなこともあり得ることです。長く保たせるものとして多木類をおすすめするのですが、松とか檜葉とかいふやうなものはなか〱しほれたり色のあせたりするものではありませんから

その點 は甚だ經濟的ですが、つねに松や檜葉ばかりではこれまた風情がなく清新な感じが乏しいものですから、そこでかういふ多木の活花にはあしらひとして草花がトメに使ひ、その草花だけをとき〲かへて、感じを新らしくするのが一番いゝ方法です。なほ多木類にしましては、少し勢ひが惡くなりましたらよく根を洗ひ深水につけておき活換へるとまたよく水揚げしていき〱して來るものです。

大チャン・モウジウガリ (42)

ハルミチ作 ジラウ畫

チンパンヂー ガ 大チャンタチ ノ ナカマニ 大チャンタチ ガ ヤシノキ ノ カゲ ニ コハイツテカラ キユウニ ニギヤカニ ナリマシ シ ヲ オロシテ ヤシノミ ニ シタツヅミヲ タ。チンパンヂー ハ ミツ ヲ クンデキタリ ウッテキルトキデス。チンパンヂー ハ ナニカ タキギ ヲ トツテキタリシテ ヨク ハタラキ ニ オドロイタヤウニ 大チヤンノ ヒザニ ト マシタ。シヨクジ ノ トキ ニハ タカイ キ ドコンデキマシタ。ソレトイツシヨニ ドコカン ノ ウヘ カラ オイシイ ヤシノミ ヲ トツ トモナク モノスゴイ コエ ガ キコエテ キ テキテクレマシタ。 マシタ。

毛が脱ける

ふけが溜る

頭がかゆいのはフケの溜つてゐる證據でフケの出來るのは皮脂の分泌が多すぎるためで此の皮脂の分泌によつて皮膚が滑らかになり、毛髮を美しくやしなふのですが、多すぎると、角質細胞が混入して乾燥し、フケとなるのです、その結果拔け毛が澤山になります。元來

人間の 髮は一定の期間によつて拔け替るもので一日の拔毛の數を調べると、初生兒に於ては生後數ヶ月にして初生毛はすつかり拔け替つて永久毛となり、それが思春期まで生命をつゞけます、その後に於ける一日の脫毛數は年毎によつて多少違ひがあります。即ち十八歳乃至二十六歳までは一日に三十本以上百八本位、二十歳以上三十歳までは三十本以上九十本、五十歳以上になると百乃至百二十本以上拔けるとされてゐます

若い間 は拔けると同時に生え替る毛が多いのですが、年を取るに從つて拔け毛の方が多くなつてしまひます。脫毛を豫防するにはよく髮を洗ふのが良いのですが、しかし男子ならば何時でも洗へますが、御婦人は仲々さうもまゐりません、それでも春先から夏へかけては汚れが出ますから一週間に一度位は洗ふ樣にしたいものです。洗髮料としては日本髮なら布海苔とうどん粉、洋髮なら椿油の搾り粉などが良いとなつてゐます、その他卵の白味とか良質の石鹸も結構です

童話 粉屋の驢馬 (5)

西元詩國雄

或る日の朝でした。太郎さんが眼を覺まして、ロバの居る小屋に行きますと、何處から來たのか、ボロ〱の着物を着た一人の乞食が小屋の隅の、藁束の中に丸くなつて、寢て居るのでした。太郎さんはその乞食の顔を見て、何だか見覺へのある顔だな、と思ひながらぢーつと見て居ると、軈て太郎さんは、一年前、あの雪の降る晩に見た粉挽屋の主人の顔を思ひ出しました

「やあ、此の乞食はあの時の粉挽屋の支那人だ!」太郎さんは思はずさう言つて聲を出しました。するとその聲に乞食はハッと眼を覺まして、忙てゝ入口から逃げ出さうと致します。太郎さんは直ぐそれを引止めて。

「君は一年前、支那町で粉挽屋をして居た事があるだらう?」と言ひました。すると乞食は眼を圓くして吃驚しながら。

「ハイ、ハイ、私は一年前頃迄支那町で粉挽屋を致して居りました」と申しました。

「ぢやア、矢張りさうだつたのか、時に君はこのロバに見覺へがありますか?」と言つて、太郎さんは隣のロバを乞食に指さしました。

『體育ボール』に就いて (一)

立上武三

我國に於ける運動競技は、最近非常な發達をなした、これは種々なる方面から觀察することが出來る第一に競技の數が增加した事、第二には各競技の技術が甚だしく上達して現在では歐米諸國の運動界に比して遜色がない樣になつたこと、第三には從來男子に限られて居た運動競技が現在は女子に於ても行はれて來たこと、第四には競技を樂しむ觀覧者が增加したことである、之を約言すれば

スポーツガ民家化され 家庭的に進出したと云ふに外ならないのである、又現在やゝもすれば體育方面を忘れ勝ちな諸補の大會社が社員の健康增進のため多額な經費を投じて運動競技を奬勵して居ることも見逃し得ざる事實である、滿鐵に於けるテニスの奬勵滿鐵に於ける體育ボールの奬勵等の使命は僅かばかりの寒さに風邪患者を續出する社員を人生の幸福の道健康へ健康へと導くに外ならないのである、碧空高く打ち上げられたボール、勇躍する四肢、そこに生れ出るもの即ち健康である

そもそも體育ボールは 今から卅五年前の千八百九十五年北米合衆國の東海岸マサチユウセツツ州ホーリーヨーク市の基督教青年會館の體育指導者ウイリアム・ジー・モルガンと云ふ人がテニスからヒントを得て運動量も比較的少なく技術も容易で誰にでも出來る運動として考案したものである其後卅五年間に廣く普及して現在では世界到るところで行はれて居る、我國に於ては大正二年東京中華青年會館で初めてゲームされその後大正四年各地YMCAや神戸高商等に傳へられたもので、大正六年芝浦の第三回

極東選手權競技大會に 始めて北支と對抗したが慘敗した越へて大正十二年五月大阪で開かれた第五回極東大會のエキジビションゲームとして行はれた日本對支那女子のヴアレーボール戰に兵庫縣立姫路高女が優勝して以來我國女子チームは世界最强のものだと自他とも許される樣になつたのである、又大正十三年から開かれて居る明治神宮競技會でも全國を十數區に分つて之等から選出したチームで最後の覇權を爭つて居る狀態である

近來諸會社諸工場にも 普及され、遲ればせにも今回滿鐵でも全社員に之が奬勵を行なうことゝなつたのである、ヴアレーボールは前述の如く
(一)運動量の少なき事卽ち老人子供にでも容易に出來る事
(二)技術が容易に出來ること
(三)多數が同時に出來る事
(四)場所が狹くても好く(五)道具が安價であり
(六)危險率が少ない
等々の特徵を有して居る

テレビジヨン

▽文部省では本年度から高等學校に於ける生徒の思想を調査して危險思想を抱いてゐるものは大學へ入れないことに決定した
▽兵庫縣下では牛の不姙症續發
▽物凄いトーキーの飛躍にアメリカでは四千人の樂士が職を失ふ

探偵小說 女妖（27）

江戸川亂步作　横溝正史　伊藤幾久造畫

古びた肖像畫（七）

由良子の部屋を出た綾小路浪子は表に待たせてある馬車に乘ると

「宮園ホテルへ」

と一言命じた。

宮園ホテルと言へばパリーでも一流の旅館である。其處へ宿泊する人々と言へば、外國の大金持ちか貴族といふ事に定まつてゐる。

此の陋巷を出て一流のホテルへ——綾小路浪子も却々忙がしい身體であると言はねばならぬ。

宮園ホテルへ着くと彼女は、馬車を待たせて置いてつか／＼と中へ入つて行つた。

「名越梨庵さまはゐらつしやいますか」

「ハイ、お居でのやうに思ひましたが、あなた樣は？」

「綾小路浪子が參つたと傳へて下さい」

「は、綾小路浪子さまで——？」

ボーイは無論この有名な女優の名を知つてゐた。彼は眩しさうに一揖すると奧の方へ引退つたが、暫くすると出て來て、

「どうぞ」

と先へ立つた。

伯爵名越梨庵の部屋は、ホテルの中庭に面してゐて、贅澤な部屋が三つぶつ通しである。彼は其處に唯一人住んでゐた。尤も住んでゐるとは言つても、一昨日の朝飄然とやつて來たばかりの事で、ホテルへ來てからまだ三日と經たぬ。イギリスの貴族だといふ觸れ込みにも拘らず、供一人連れず、荷物とては小さなスーツケース唯一つ。

ホテルの番頭は一寸不安を感じたが、スイス見物からの歸途で荷物は後からつくとの事、しかも即座に一萬フランの金を出して帳場へ預けたから、番頭は安心した。それに人品骨柄、人との應待ぶりなどどう見ても貴族である。英國には名越といふ姓の貴族が二三ある事を知つてゐた番頭は、多分イギリスの貴族はなまなかお供など煩さがつて、旅行をする時には一人でする習慣だらうと獨り合點をした。

それ以來の伯爵の世話は[illegible]號ホテルのボーイがやつてゐるが、これも至つて簡單でベルが鳴れば行つて用事を聞いて來ればよい事になつてゐる。一日に一度か二度散歩に出ると言つて出掛るだけで、その他は大抵部屋に閉ぢ籠つてゐる。誰も訪ねて來なければ何處へ電話をかける風もない。その代り新聞だけは巴里で發行されるものには全部眼を通すらしい。至つて風變りな貴族である。

ところが、今日は珍しく、朝早くから出掛けたまゝ、夕方近くまで歸つて來なかつた。それが先程漸く歸つたと思つたら、その後を追つかけるやうにして、綾小路浪子が訪れて來たのである。

ホテルのボーイが眼を丸くしたのも無理ではなかつた。

扉を輕くノックすると中から、

「お入り」

と靜かに伯爵の聲が聞こえた。

「有難う。お前さんはもうあちらへ行つてもいゝのよ。用があつたら呼びますからね」

浪子はボーイに銀貨をつかませながらさう言つた。ボーイはお辭儀をして立去る。

その後姿を見送つておいて浪子は扉の把子に手をかけた。

部屋の中では伯爵が、今しも室內着に着換へたばかりらしく、ゆつたりと安樂椅子に倚りかゝつてゐたが、その顏は何んだか物思はしげで、浪子の艶やかな顏を見てもにこりともせぬ。

二人は暫く默つて顏を見合はせてゐた。

この二人、物を言はなくても暗默のうちにある意味が通ずるらしい。やがて浪子はつか／＼と伯爵の側へ寄ると、遠慮なく一つの椅子に腰を下して、

「どう？」

と伯爵の顏を覗き込んだ。

抑々この二人、一體どんな關係があるのだらうか。

ミツワ家庭科學欄　（二・五）

明日の都市計畫（二）

未來の大都市は、中央に集められた商業區域を要求して居ります。此區域は、摩天樓が、澤山の住宅區廓に圍まれ、公園を以て豐かに點綴されて居ることを要求して居ります。運送自動車の通る主要な大道が中間地帶を通過して田園都市に達します。田園都市は澤山の綠の草木が、實に健康で、愉快な住居區域を供給して居ります。大きな湖や森林地が、市の中央部と田園都市の間の中間保護地帶に見出されます。

此處に提出された型の超級摩天樓に關して、附屬して居る諸の一つに表はされた類型的な一階を吟味すると、建築が、十文字形に設計されて居りまして、中庭を取除いて、構造に最大限の安定を與へて居ると云ふ事實が分ります。建物の正面は深い鋸齒狀になつて居て、光にとつては誠にいゝ陷を作つて居ります。長さ四六〇呎、高さ七〇〇呎の此等の超級摩天樓は三萬人の從業員の收容力を持つて居て、一人

て居るのが見えるからです。これは荷物倉庫等にあてる空地を殘して置きます。昇降機と階段の柱狀物は見えずに只枠だけが見えて居ります。若し現在の摩天樓の下から外廓の基礎壁を取去つたら、それの下にあつて、堅實な土臺まで屆いて居る鋼鐵とコンクリートの杭で、摩天樓はもつと安全に支へられる樣にならうと云ふことは一再ならず氣づかれた事實であります。

ル・コルビユシエ氏は、その名著『明日の都市』の中に發表した未來都市の類型的な活動口と云ふ章で斯う云つて居ります。

『地下では、地下鐵道が種々の郊外線の口を開いて居ります。これが、摩天樓の根のところへ旅客を送り出す。摩天樓は次第に定員に滿ちて行きます。摩天樓はみんな地下鐵道の停車場であります。『摩天樓は、事實、立派な一つの區であります。只垂直に建てられて居るだけであります。

一萬から五萬の從業者が、この中でその日を過します。各從業者が、之に働くに、最少限度十平方ヤードの表面積を占めて居ります。摩天樓の根元の原始的な考はアメリカから來て居ります。けれども、私の設計に表はした配列を、摩天樓が完全にマンハッタンを包んで居るニウヨークの空中寫眞と比較すると、ニウヨークと此合理的で、明白な考へ方との間の對照が實に大きいと云ふ事が分ります。此の合理的に、明白な考へ方では、此等の必要缺く可からざる要素の各々と關係を持つて、大きな眺望が決定的要素になつて居ります。

十平方ヤード當りであります。長さ五四〇呎の此等の摩天樓は各々收容人員四萬人であります。昇降機や斜阪を備へて、地下に幾階にもなつて居る密集した自動車々庫の長い路が幾筋か地面の高さにあります。此等の車庫は摩天樓の袖と袖の間の角に置いてあります。凡て自動車運搬は旋回式であります。摩天樓は、壁に圍まれては居ず、只妙な光景が眼につきます。六十階もある鋼鐵の柱が澤山立つ

『午前九時た……』『各二百五十ヤード廣さのある四つの出入口は郊外からの旅客を吐出します。一つの方向へだけ走つて居る汽車が一秒置きに續いて居ります。（ベルリンでは、線がいくつか落合ふツオー停車場で、此の精密な操作が既に幾年か活動して居ります。）停車場の廣場は非常に廣くて、誰も彼も、何の面倒もなく、こみあふこともなく自分の職場へ眞直に行く事が出來ます

□□高價が良質とは云へません

安からう、惡からうと一口に申しますが、廉價良質は近代商業のモツトーであります。高價だから定めし品質がよからうと云ふ考へがある樣ですが、これも間違つて居ります。石鹸にしましても、原料や製法は最上等を盡したところで、決してさう高價になるものではありません。舶來石鹸の高いものなどは、輸入税とか、香料とか包裝などに贅澤があるからであります。これは石鹸の根本の品質とは關係のないものです。刺激性がなく除垢力が強くて、餘り大き過ぎ泡立から見ますと、兎角刺激性が伴ひ易いものですから細かに豐かに立つて持ち續く泡の立つ石鹸、溶け具合から、必要な量だけ適度に溶かされて浪費とならず、石鹸分のあとへ殘らない石鹸、使用して居る中途で溶崩れず、三倍以上保つミツワ石鹸が、良質で廉價な石鹸と云ふことが出來ます選擇するには斯う云ふ石鹸です。

□□演劇の騷音のレコード

ラヂオドラマの伴奏に、云はゞ伴奏の役目をして居る騷音があります。群衆の騷音とか、銃の音とか、汽車の音響とか、門や戶の開閉とか、喝采とか、制止の聲とか云ふものが、ずつと永久的に使はれる樣に蓄音機のレコードとしてとられる事になりました。

これはイギリスの或會社の仕事で此の會社では、注文次第で、その劇の明細に指定する樣なエレヴエーターの音や、海岸を洗ふ波の音のレコードを作製する爲に、人を派遣する事になつて居ります。此方法が以前の方法よりは、贅澤ですずつと寫實的になつて居ります

□一日を支配する朝の氣分□

春寒の朝、寒さに起き出るのが億劫になり勝ですが、朝の洗面、齒を磨く時の愉快さを思ひ起すと快く起き上ることになります。煉齒磨には、えて苦味があつたり、脂臭かつたりして、厭なものですが、ミツワ煉齒磨には、さう云ふ苦味も脂臭さもなくて、匂も味も爽やかで、齒あたりがよくブラシのとゞかないところまでしみて行きますから、用ひ心地が宜しい上に、齒をしろく淸らかに磨き上げまして、齒を健やかにします。

洗面にも微溫湯の中へ、ミツワ花の露を落しますと、お湯がすつかり、花の露の樣にほんのりと、かをりますから、いゝ心持に洗面が出來ます。洗料は使ひ心地のいゝミツワ石鹸が何よりです。斯う云ふ樂しみがありますと、快く起き上ることになります。

山室少將に救ひを求めた女を掠奪
暴漢四五名が待伏せ自動車で　映畫を地で行く

救世軍日本司令官山室少將の來連を機とし救ひを求めて自由廢業を企てた逢坂町三貸座敷吾妻樓抱え酌婦操こと桑野マツエ(二[illegible])が二十八日午後六時ごろ大連署に出頭し大黒町一八キリスト教傳道者山田彌十郎氏に伴はれ播磨町一三七救世軍婦人ホームに歸るべく同町大連商業學校の崖下に差蒐つた時、突如四、五名の暴漢に襲はれ山田氏を毆打しその怯む隙に乘じマツエを拉去し用意の自動車に乘せ黄昏迫る街頭を何れかに逃走した、活動寫眞もどきの人掠ひ事件があつたのである、急報により大連署では藤井司法主任の指揮で直ちに刑事召集を行ひ活動を開始した

犯人三名逮捕せらる

搜査の結果端緒を得た刑事連は同七時ごろ俄然緊張し自動車を飛ばしマツエを先づ隱匿して置いた吾妻樓より發見取押へ更に犯人として逢坂町一三三山口熊吉(四[illegible])同實弟龜男(二[illegible])同居人德永惠(二[illegible])の三名を縛し同八時ごろ本署に引き揚げ訊問室に於て千葉警部取調を行つたが、彼等は計畫的にマツエの歸りを待ち伏せて拉去したもので その裏面には樓主吉松勉氏の依賴があるらしい、同十時一應の取調べが濟むと右三名は遂に略取罪に擬せられ留置場に留置された、なほ共犯者一名逃走してゐるので引き續き搜査中

一度情死に失敗した女
吾妻樓の酌婦「操」

居籠の香失せぬ松の内の五日、前記吾妻樓の三階で當時の婦人タイムス記者高木嘉七(二[illegible])と果敢なき戀の前途を悲觀して互に「カルモチン」を嚥下し自殺を企てた女があつた、ソレが桑野マツエで今回偶々山室少將が來連すると聞知し日頃の憂きつとめが辛さに

自由廢業を 思ひ立ち二十五日西通り三二救世軍滿洲本部山室少將宛手紙を出し、翌二十六日午前八時山室少將が上陸する時刻を見計らひ秘かに同樓の裏口より脱出し右救世軍滿洲本部に救ひを求めたのである、當時山室少將多忙のため氏と昵懇の間柄である山田氏が一切を託され面會の上、その事情を聽取し婦人ホームに身柄を預け自廢目的貫徹のためマツエは前後二回大連署に出頭悔ひ改めて眞人間になりたいと二十八日も午後三時から原田保安主任を訪問、その立會で樓主吉松勉氏と山田氏の介添で折衝したが

圓滿解決に 至らず、一日再會を約し同六時マツエは山田氏と共に大連署から婦人ホームに歸る途中前記の暴漢に襲はれマツエは骨格逞しき數名の者に無理無態に待たせてゐた自動車に抱え込まれ何れとも知れず拉去されて了

人類愛から助力
暴漢には全く驚いた　山田氏昂奮して語る

右に就いて山田氏は稍昂奮の色を浮べ乍ら左の如く語る

マツエは可哀さうな女です、子供の時から肋膜炎を病つて肋骨一本半も取られてゐる關係上未だに惱まされ、ソレに昨年八月自動車に轢かれ二十八日も休業した事實があります、その上稼業柄婦人病にも罹つてゐるとの事です、本人は本年一月號の中央公論で救世軍伊藤富士雄氏が一千名に近い娼妓の自由廢業に成功したと云ふ記事を讀み非常なショックを與へられてゐる矢先き、山室司令官が來連すると聞いたので俄かに自廢を決心した樣子です、われ〱としては人類愛から悔ひ改めた斯樣な不幸な女を救ふべく助力したのですが、こんな暴漢に襲はれるといふ事は夢にも思ひませんでした、而かも文化都市の中心に今も尚人掠ひが行はれるとは何うして豫期されやう全く驚いて了ひました

お雛さま祭り近づく

拉去事件は關知せぬ
吾妻樓主談

マツエの樓主吉松勉氏は語る

マツエの母は現に大連に居住し評判も好い方でないが、マツエの弟も偽警部補で大分新聞を賑はした男です、マツエは當地某女學校を一年で退學し曾つては市役所や遞信局にも給仕として傭はれた事があるが、家庭が然うした關係上素行も好くなかつたとの事です、私の方には昭和二年十一月二十一日前借一千四百圓で相生樓から仕替し現に八百五十圓殘つて居り情死を企てた高木とは昨年夏から馴染みを重ねて居ます、今回の自廢問題でも組合には積立金もあるし補助金もあり、意思あらば組合役員とも相談するから日を限つて組合に歸つて貰ひたい、解決困難な場合はまた警察とも相談しやうと言つてゐるに拘らず何うしても組合に歸ると云はないのです、山口さん達が警察からの歸途を擁して本人を拉去した事は私の毫も知らなかつた事ですが、マツエの家出した當時發見したら連れて歸つてくれと賴んで置いたから然うした擧措に出たものと思はれます、之れに就ては私も充分責任を感じてゐます

鮮人救濟の空地借入れ決定
安東地方事務所から二萬坪　解氷を俟つて耕作

【安東特電二十八日發】安東朝鮮人會及び領事館林囑託の計畫になる下流鮮人に正業を與へるべく地方事務所の管理になる六道溝方面の空地を借受けて耕農せしめる件は既報の如くであるが、其後地方事務所當局と折衝の結果、約二萬坪の空地借入が成功し今春解氷期早々から耕農に着手する段取りとなつた模樣で、右に關し事務當局は語る

當所の管理にかゝる六道溝方面の空地は約六萬坪と謂はれてゐるが、實際の耕農地は二、三萬坪位で再三、林囑託が來所され耕農地の借受を要望されたが、耕作に際し人糞を用ひると夏期衞生上、よろしくないから乾燥肥料を用ひるならば貸下げてもよからうと返答しておいた次第で、その後本社に出頭した際、課長に相談したところ先づ試みに二萬坪ほどの空地を貸下耕作せしめたらどうかとの事であつたから種々條件を附して貸下げてもよいと思つてゐる、何れ今明日中に明確な返答を與へる積りである

因みに貸下耕農地は安東中學附近の土地約二萬坪であると

世界重量拳闘選手權を獲得

【フロリダ、マイアミ二十七日發電】今日當地に世界重量拳闘選手權大會が開かれたが、シャーキ(百九十七ポンド)氏はスコット(二百五ポンド)を第三ラウンドでノックアウトし、タニー氏引退後空席となつて居た世界重量拳鬪選手權を獲得した

人妻の家出

市內逢坂町一七〇植村茂雄の內縁の妻竹森アキノ(二[illegible])は去る廿一日午後十一時ごろ夫と口論のすへ家を飛び出し姿を晦ましたが、自殺の虞があるとて廿八日茂雄は市內各署へ搜査願を出した

印度からも參加希望
極東大會に

【東京二十八日發電】第九回極東大會總務委員會は二十七日左の四項を決定發表した

一、印度ベンゴールオリムピック協會より參加を希望し來れるも印度ワラホールオリムピック協會からも參加を希望して來てゐるので兩協會打合せの上參加されたいと返電すること

二、布哇YMCAから水泳とバスケツトボールに出場し度き旨來電あつたに對し、水泳は費用自辨でオープン出場を歡迎す、バスケツトはオープン競技がないので斷ること

三、目下[illegible]に對し運動すること

四、水泳のエキジビションゲームに日本古式の游泳を加へること

特別税遊興税の徵收に頭痛鉢卷
不景氣の逆風を喰ひ　滯納整理に手を燒く

大連市の特別税遊興税は既報の通り種々の經緯あつた爲め今日に至つたがなほ徵收義務者中進んで課税標準額の申告を爲しまたは之れが拂込みを爲すもの極めて少數でその大部分は義務を履行せず市はこれ等大部分の義務不履行者に對して吏員を派し徵收義務者各戶につき課税標準額の調査を遂げしむる一方、徵收に關しても同樣各戶につきこれが

拂込み を督促し若くは滯納處分により整理を斷行して來たので、特殊事情の者を除いては每年度出納閉鎖日までには大體これが整理を爲し得るを例として來たが、五年二月二十日現在なほ二萬二千六百九圓七十二錢の收入未濟金あり、殊に特別事情の者と稱する卽ち徵收義務者中逢坂町遊廓の松市、大平樂、東雲、開盛、きぬ[illegible]た、松家の六軒は何れも數年前より各自負債のため各その動產

不動產 の一切を公正證書を以つて他に賣却し更に之れを賃貸借の形式に依り營業を繼續して居るので差押ふべき財產なく、またその有する債權の差押へについても市は常に考慮し居るも一旦債權の差押へを爲さんか市が有する第三債務者に對する債權は普通債權となるより之れが差押へには相當愼重の調査をなさねばならず、これを執行した例はまだ數件に過ぎない、これ等の者に對し市は出來得る限り口頭催告により前年度または數年度前の

滯納金 を逐次納入せしめつゝあるが、訟訴事件以來の情勢とは云へ不景氣の逆風を喰らつて市は茲許頭痛鉢卷の態で全く手を燒いてゐる

ニセ警部補
旅順で捕へらる　州內退去條件で釋放

熊本縣玉名郡山北村上白木二一四、當時旅順市忠海町三二山村某(假名(二[illegible]))は、去る二十六日、旅順署渡多刑事に依り、本署に同行を求められ川邊高等主任の手に依り取調を受け、同日は一夜留置の上二十七日午前九時、一時釋放されたが、同人は本月十四日

本紙夕刊 所載の制服を着用せる「偽警部補」の本人で、數年前鄕里より、大連市に來り某月刊雜誌記者として働らいて居たが思はしからぬ爲め昨春一旦鄕里へ歸省し、其後昨年六月再度渡滿して再び元の古巣の雜誌社へ舞ひ戻つたが、本月二十四日頃、鄕里で手に入れた關東廳某高官宛紹介狀を種にして、知人間に、近々關東廳警部補に特別任用される由を吹聽するのみか、御丁寧にも大連市中の某洋服店に到り關東廳警部補の制服を新調して、大連市岩代町遊樂館なる友人を訪れる等の偽警部補振りを發揮してゐたもので、大連署高等係でも同人に關し

無錢飲食 其他の思はしからざる風聞を知り同人の行方を極力調査中であつたが、遂に旅順で發見されたもので、二十七日一時釋放に際し、加藤署長よりうんと說諭を受け州內退去を條件として一旦釋放されたものである

徵發から逃れ支那汽船が數隻
大連に入港するが　無電設備がなく告發さる

南京政府對山西の軍事行動が開始さるゝと共に支那側の徵發を恐れて安全地帶大連に逃げてくる支那汽船がこの二、三日四、五隻引續いて入港したが、何れも突發的に揚子江から逃避して來たものであるから二年前より施行されてゐる無電法違反に問はれるもの多く、廿七日上海より入港したセントラル船會社所有安寧號(千四百十二噸船長バッゲイ氏)並びに廿八日正午入港の靜順號の兩船は共に無電を設備してゐないこと發覺し、いづれも港則違反として告發され無電を施設しない間は出港を差止める事となつた

醫大遠征團抑留さる
西比利にて　旅券手違から

【長春特電二十八日發】歐洲遠征の歸途にある南滿醫科大學アイスホッケー、チームの十三名は、旅券の手違ひで八六待避驛に抑留された

天圖鐵道列車襲ひは鐵血團の利けもの
間島で交戰射殺された二不逞鮮人

【間島特電二十七日發】廿七日白晝龍井市內でわが警官隊と約二十分交戰し爆彈まで投げたが遂に彈丸つきて斃れた不逞鮮人二名のうち、一名は鐵血團中央執行委員會の任命狀と軍資金二千四百圓の受領證を所持してゐたことから同團の暴捕隊長吳相烈と判明いま一名は去る十四日天圖鐵道列車を襲ひ出原巡査夫妻ほか邦人一名の命を奪つた鐵血團の利け者朴允瑞の疑ひあり、公金を覗はれた尹支那海關吏その他朴を多年知るものに首實見をなさしめた結果同人に相違なきこと判明、わが官民はあげて歡喜し、殊に出原夫妻の遺骨を乘せた天圖鐵道の列車があたかも遭難地點を通過中の時刻に彼が射殺されたといふので奇しき運のつきだといひはやしてゐる、なほ朴はもと滿洲共產黨總局の軍事委員長を務め間島第一次共產黨も同人等が組織したものであり、鐵血團の猛者中でも殺人の數知れぬ獰猛漢であると

東京モス爭議
圓滿に解決す

【東京二十八日發電】東京モスリ[illegible]は益々惡化の形勢にあつたが、二十八日銀座三丁目の東洋モスリン事務所にて調停者日本正義團酒井榮藏氏と會社側及び組合同盟側の三者懇談を遂げた結果、第二工場を閉鎖するも馘首者を出さずを主眼とし一切を白紙で酒井氏に一任、二十八日午後二時覺書を手交し圓滿解決を見た、尚總同盟關係の第二工場女工八十九名の解雇者中十七名は復職せしめ、廿九日分の日給と歸國旅費を給する事となつた

監獄入りを志願の男
食へないと

生きる職なく監獄入りを志願した男——住所不定無職鮮人李成日(二[illegible])は一ケ月前市內攝津町日の出タクシー、傭はれ中無許可で自動車を運轉し大連署から科料五圓を申渡されたが、納めず大連署で探査中の者、李は日の出タクシーを解雇されてから諸所就職に奔走したが思はしからず昨今住むに家なく食ふに糧なく思ひ餘つて二十八日午後二時大連署に出頭「食ふことが出來ぬから科料五圓の未納を理由に當分監獄へ入れて下さい」と願ひ出でやつと思ひがかなつて拘留五日に處せられた

沈沒船に注意

廿八日門司稅關港務部より當地海務局への入報によれば、合資會社松川菱商會所有第十平安丸は去る廿四日若松で石炭を積載し高松に向け航行、下關海峽東口において折柄西航中の三井所有笠置丸と衝突、前記第十平安丸は二本マストを海面に出したまゝ沈沒したので諸船舶航路に當るといふので注意方を依賴して來た、當地海務局では右入報と共に同地向航行の船舶に對し無電をもつて注意を與へた

工事列車とモーターカー衝突

【大阪二十八日發電】二十八日午前九時ごろ山陰線小澤見トンネル內において工事列車と工夫のモーターカーが衝突し工夫森富治([illegible])外二名卽死した

元の主人に傷

市內大正通七五番地栗田吉潔([illegible])は二十七日午後八時ごろ山縣通市場十九號佐藤由吉方を訪れ、栗田がさきに同商店に雇はれ中、貰ひ込んだ賣掛代金のことところから口論を初め栗田は激憤して土足の儘上り佐藤の顏部を靴で蹴り上げ治療二週間の負傷を與へたといふので二十八日大連署に告訴され留置された

伊勢參拜團

大連崇敬會では目下第十回の伊勢參拜團を募集してゐるが、來る二十二日出帆のうらる丸で出發、下關上陸、出雲大社參拜、京都、桃山、奈良、伊勢、名古屋、善光寺、日光、東京、大阪等の名所舊蹟を探り大廟御陵のほか神社佛閣に巡拜、旅程廿五日、會費百十圓である、旅館辨當、茶代、自動車賃の一切は崇敬會の方で面倒を見る事になつてゐる。參加希望者はこの際至急崇敬會宛申込んで貰ひたいと

日滿連絡上り機

二十八日午前八時周水子出發、乘客は京城まで吳石權一、招田獨一郎、福岡まで廣瀨源治の三氏

夫延藏儀病氣入院中の處藥石効なく昨二十八日午後四時永眠仕り候間此段謹告仕り候也
追而葬儀は本日午後三時半自宅出棺東本願寺に於て執行可仕候
昭和五年三月一日
兒玉町一番地
妻 守崎千代子
親戚總代 今村貫一
西浦西太郎
友人總代 增田岩次郎
栗原百松
百合口善吉

戀と地獄 (56)

三上於莵吉作　鶴田吾郎畫

激湍(四)

「うん——少し用もある——が、まア少し僕を暢氣にさせてくれ給へ。僕だつてたまにはかうした涼しい戀の下で涼んでゐたいさ」

と、岸川は笑つたが、急にジロリと鋭三を眺めて、

「時に君、僕はあんまり詳しく君のことは知らんが、どんな結構な戀人が出來たといふわけなのだね?」

岸川の目はまだ微笑してゐた。しかし、鋭三はその微笑の膜に戀よりも激しい鋭さを感じるのだつた。

彼は思はず目を外らして、そしてポッと赤くなつた。

「戀人なんて?そんなものは——」

と、彼は口籠もつた。

「戀したつていいんだ」

と、岸川は肩をゆすつて微笑した。

「どんな革命家だつて戀はするさ……だが、君の戀人はひどくブルジョアで、君をブルジョア趣味に捲き込まうとしてゐると見えるねえ——僕だつて八卦見よりも鋭い眼先を持つてゐるんだから、斷言したつて駄目だよ。第一、壁にかけてあるそのチケアンの複製だね——それがすでに「男性」ぢやあないよ……今どきそんな美少年を畫がいたテケアンを男が高い金を出して買ふものか!君にそれを與れた戀さんは、これまで自分の部屋にそのヴエニスの青年の像を掲げて、戀人がはりに眺めてゐたんだよ——すると、君といふ生きもの〻戀人が出來たので、用がなくなつたから、君の部屋に飾りに持つて來たんだ——それからね、此の花瓶だね——このペルシヤ模樣にも何とも言はれないブルジョア娘の匂がコビリついてゐるよ!それから、その……」

「澤山です——」と、言ふやうに、その時、鋭三は口を挾んだ。

「若し、秘密な御用があるなら伺ひたいものですが——」

「ああ、もう勘忍して上げやうね。あんまり青年をいぢめると、岸川老ぼれたので妬いてゐるなぞと思はれるかも知れん」

と、客は相變らず暢氣に微笑して、

「實はその用向だがね。君のやうに現在戀に醉つてる人物には少し頼みにくい事なのだ——まあその方はよいとして、氷水でも御馳走になつて歸るとしませう」

鋭三は急に頭がガンとなぐられもしたやうな目付をした——彼は[illegible]上げてそのまゝ俛首れた。」

と、其處へ、すぐ前の氷店から運んで來た冷たい飲物を盆に載せて上つて來るおかみさんの足音がした。

岸川はすぐに黒眼鏡をかけて、ソッポを向いて煙草の煙を吐いた。

「第一、君の文學といふものだね」

と、岸川は、おかみさんが去ると、氷菓へ匙をつけながら卓の片隅に擱げられた原稿をのぞきながら言つた。

滿日文藝

滿日川柳「きびがら吟社」

『交叉點』　かはづ選

交叉點氣の弱いのが醫いとかれ　駒次
交叉點馬も韁追ふ程に馴れ　青龍刀
オ、オ、のまゝで別れる交叉點　渓譚
戀緣の樣に吸ひ込む交叉點　醉花
やつと來た電車は他へ反れて行き　青甫
神經がキリリッとする交叉點　和泉
交叉點渡る包へ念を入れ　喜一
交叉點皆んな渡つて元の列　五南
交叉點急ぐでもない荷馬車なり　司石
交叉點汗のにじみをふと感じ　佐々市
交叉點車掌長々しく喋べり　牛可
向き代へて見ても危ない交叉點　夢良緒
スイッチ※入れよう壽命伸び縮み　旬浪人
交叉點らしいカーブの揺れ心地　水母
交叉點駈け抜けホット息を入れ　五南
交叉點思ひ出せない人に逢ひ　若蛙
交叉點仲間の一人引裂かれ　喜一　若葉冠

人

交叉點青と赤との火へ動き　月南

地

交叉點渡る日傘の宙に浮き　喜一

天

人波を巴に捌く交叉點　百穴

軸

サーベルを機械化せてる交叉點　かはづ

踏切りで連れの一人が先になり　長介
見覺えの思ひ出せない交叉點　青龍刀
學良はそれから交叉點嫌ひ　司居

五客

交叉點脇へも一人抱へてる　牛可
交叉點人と埃りの渦を卷き　可

三月川柳課題

○「春 雜 吟」三月五日〆切
○「巡 査」同上
○「カフエー」同上
▽一題五句限り▽大連市彌生町一六高橋月南宛

滿日社文藝係

交叉點立すくんでる子供連れ　新生
交叉點光るカーブに赤を振り　若蛙
お巡りの手に交叉點操つられ　駒次

新刊紹介

▲朝鮮消防(二月號)定價十五錢 朝鮮總督府内同協會發行
▲受驗ダイヤモンド(第二號)「必修幾何學問題選」其他(定價十錢東京日本橋本銀町賢文館内其社發行)
▲つはもの(二月十七日號)定價四十錢東京牛込原町三ノ八其社發行
▲滿洲文學(三月號)「小さな生きもの」(青木忠雄)「夜の反抗」「白崎正夫」等(定價廿五錢、旅順市乃木町其社發行)
▲刀劍と歴史(二月號)史談、本庄正宗」(本多平太郎)「軍禮の話」「幸村と村正」(城南堂主人)等(定價五十錢東京府澁谷町若木、羽澤文庫發行)
▲思想と生活(二月號)「朝鮮歴代傳統繼受の思想」等(定價廿五錢京城鶴ヶ岡共存會館皇室中心社發行)
▲勸業時報(第二號)「水産金融の改善に就て」「我國林業の現況に就て」「我國の金融資本」「農産物販賣の改善に就て」其他(定價五錢東京麹町區山下町日本勸業銀行調査課發行)